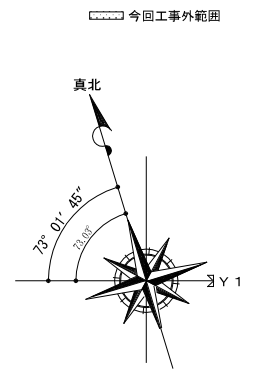


附近見取図

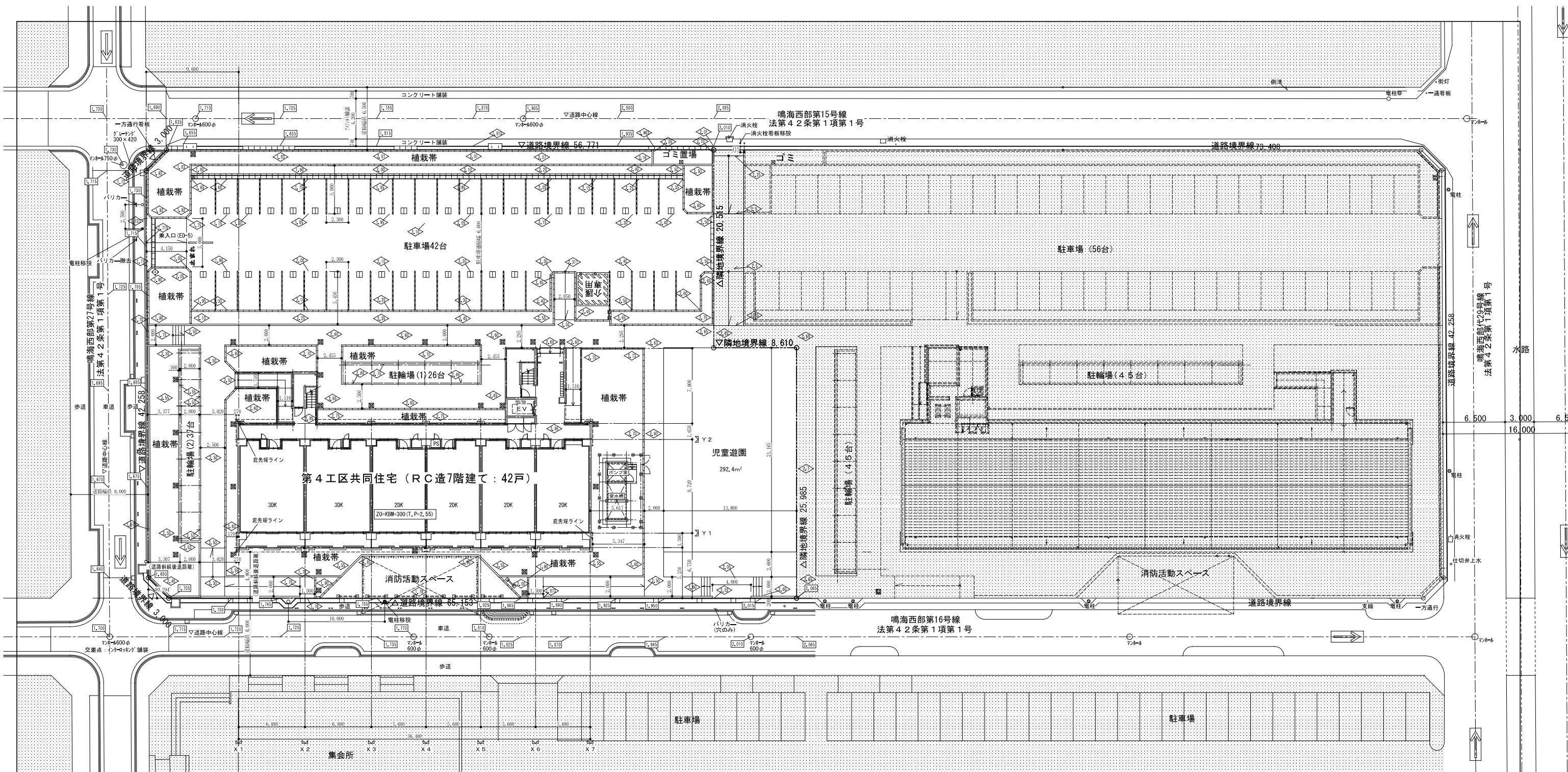


真北はTOMIO式真北測定器にて測定  
 測定日2015年8月4日  
 Y1通りは 南側道路境界線に平行

KBM±0 (=T, P2, 25)  
 Z0=TP2.55=KBM+0.30m

消防用水  
 表示板基礎天端

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		全体配置図	縮尺 A1 1/400 A3 1/800	No. 1
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

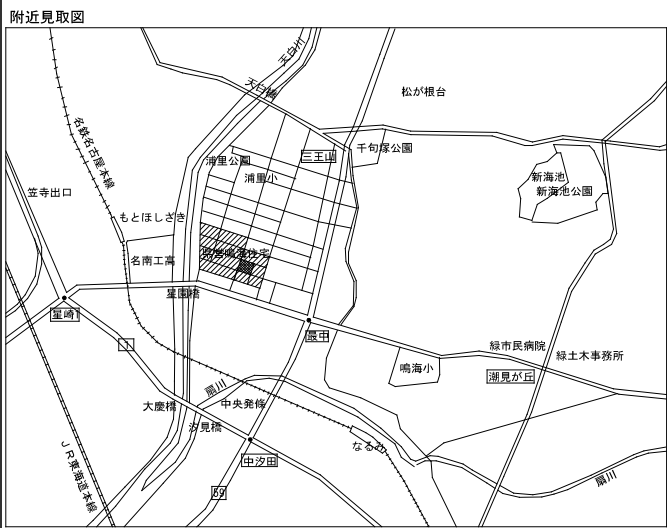


南越公園消防用水看板基礎天端  
 KBM=0(T,P=2.25)  
 Z0-KBM=300(T,P=2.55)

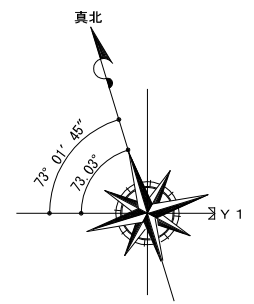
○ 計画T.Pレベルを示す。(m)  
 □ 既設T.Pレベルを示す。(m)

配置図

※道路斜線の後退緩和距離内に全130条の12に該当する等の施設はありません。  
 ※駐輪場にバイクを置くことは不可とする。



建物概要					
建設地	4工区				
用途地域	愛知県名古屋市緑区清里4丁目228の一部				
防火地域	第1種住居地域				
その他の地域・地区	準防火地域				
敷地面積	3.1m高度地区、緑化地域				
敷地面積	2,952.41㎡				
建築面積	住棟	自転車置場(1)	自転車置場(2)	ポンプ室	計
	553.23㎡	27.50㎡	38.50㎡	4.00㎡	623.23㎡
延べ面積	2DK 一般	27.50㎡	38.50㎡	4.00㎡	2,759.90㎡
	(容積対象床面積)	(2,481.32㎡)		(4.00㎡)	(2,485.32㎡)
駐車台数	42台				
住戸タイプ別内訳戸数					
2DK 一般	28戸				
3DK 一般	14戸				
総戸数	42戸				

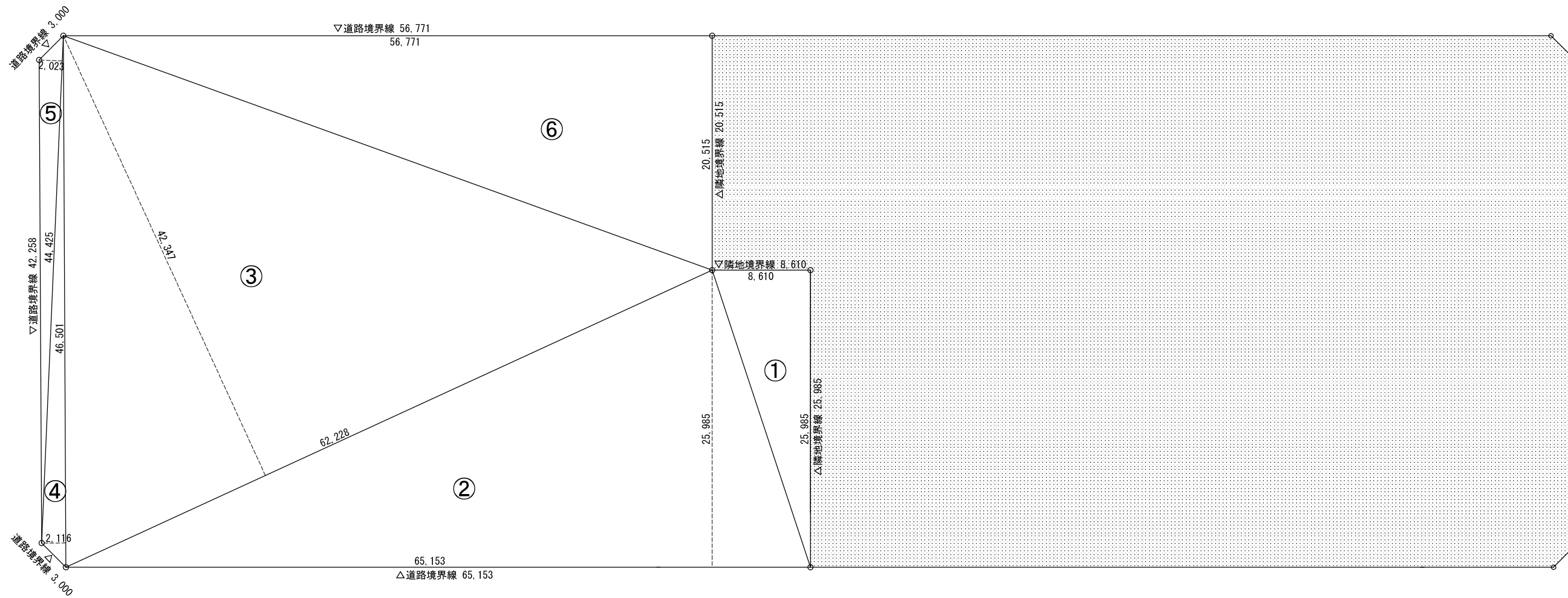
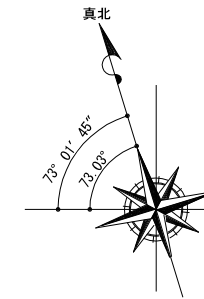


真北はTOMIO式真北測定器にて測定  
 測定日2015年8月4日  
 Y1通りは 南側道路境界線に平行

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		配置図	縮尺 A1 1/200 A3 1/400	No. 2
検 図	製 図	設計 H29年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

第4工区

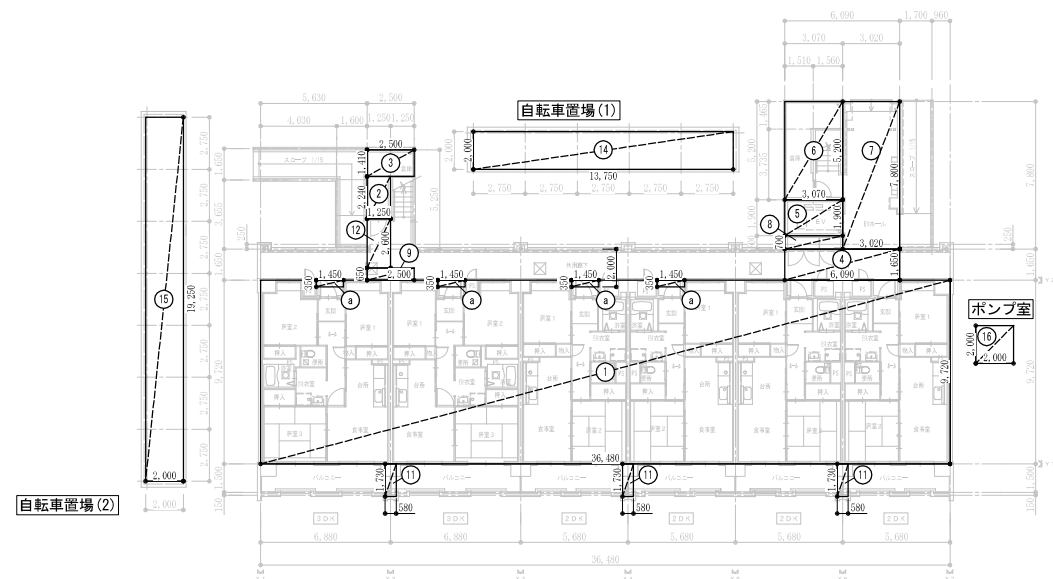
記号	計算式 (m)	面積 (㎡)
①	$25.985 \times 8.610 \div 2$	111.865425
②	$25.985 \times 65.153 \div 2$	846.500353
③	$42.347 \times 62.228 \div 2$	1,317.584558
④	$46.501 \times 2.116 \div 2$	49.198058
⑤	$44.425 \times 2.023 \div 2$	44.935888
⑥	$20.515 \times 56.771 \div 2$	582.328533
合計面積		2,952.413 →2,952.41㎡



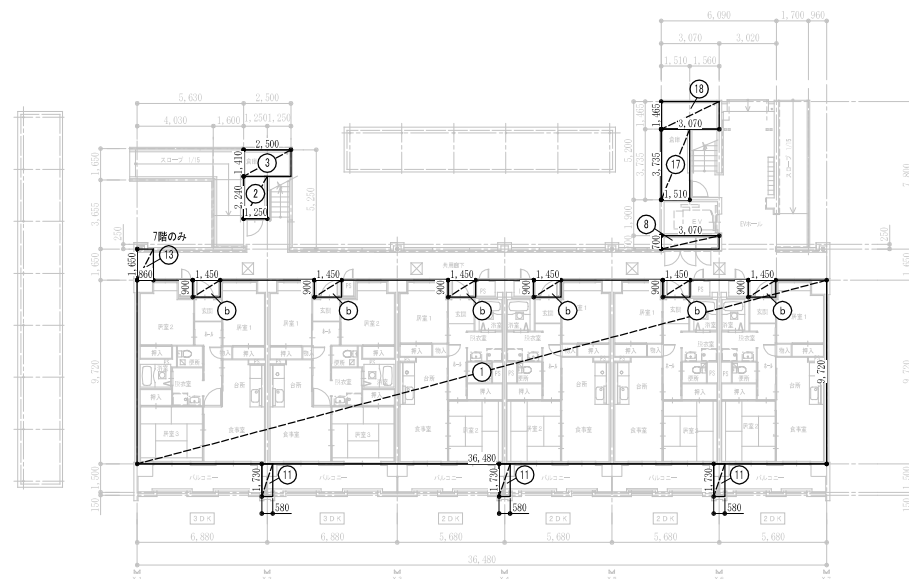
今回工事範囲外敷地

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		敷地求積図	縮尺 A1 1/200 A3 1/400	No. 3
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

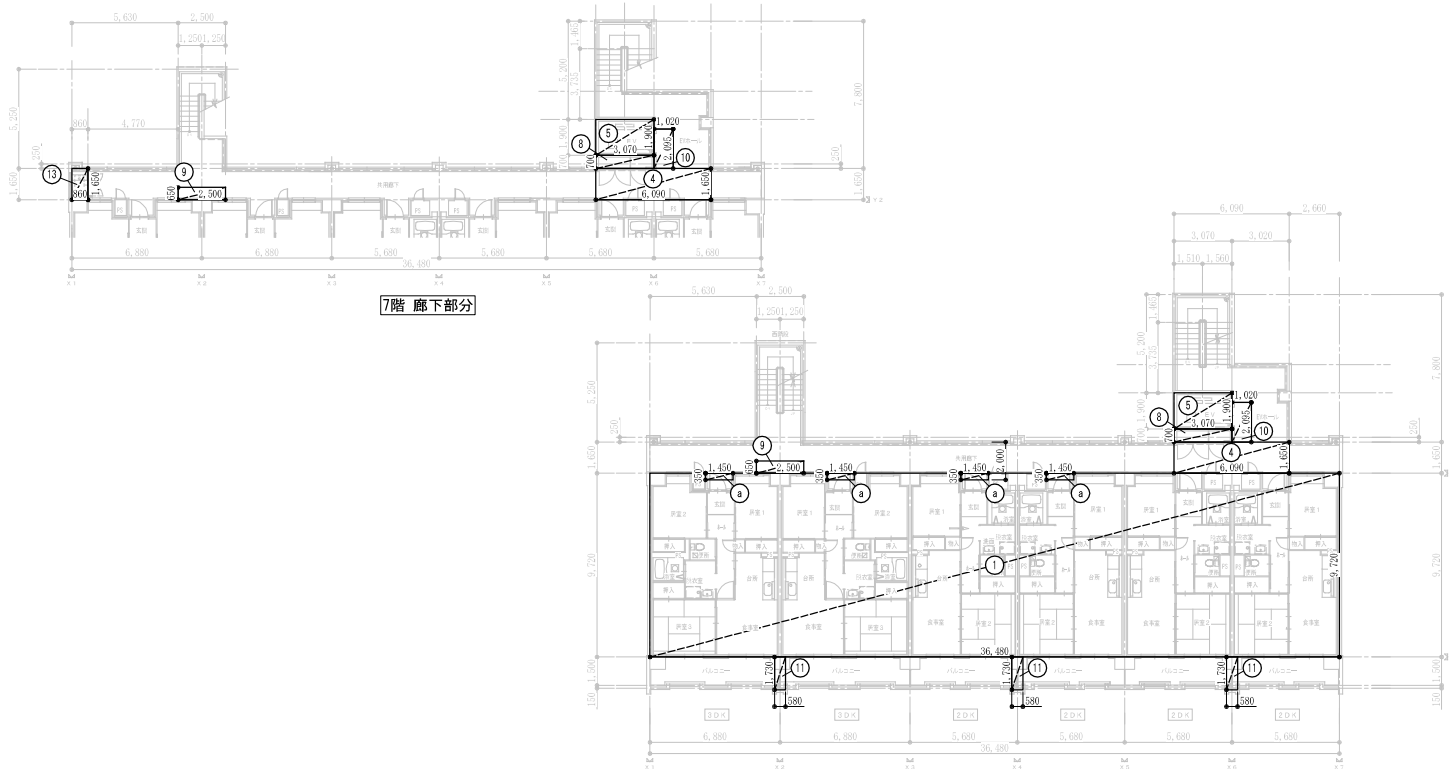
1階床面積 求積図



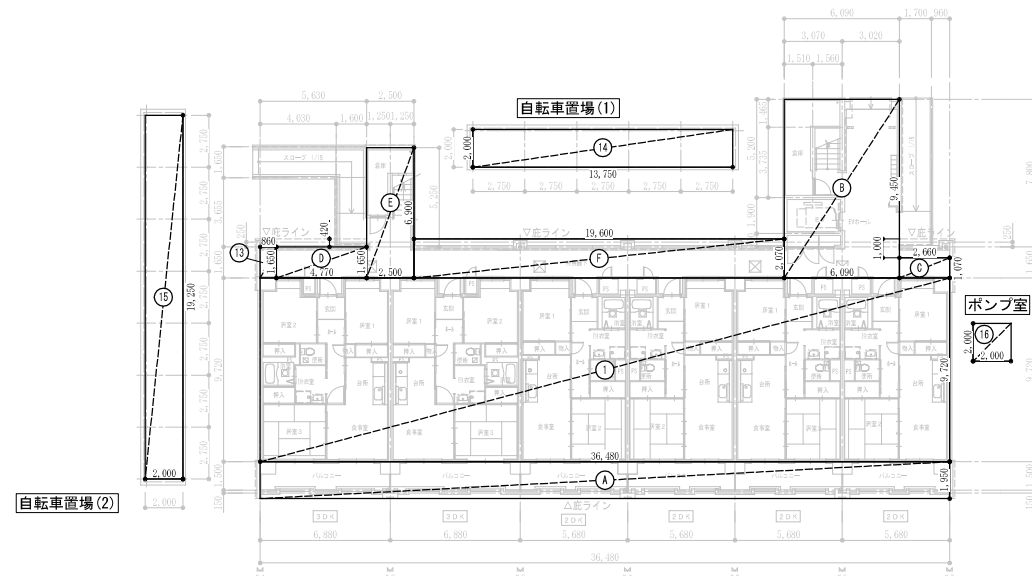
容積率算定対象床面積 求積図



2~7階床面積 求積図



建築面積 求積図



床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
符号	計算式 (小数点第4位を切り上げ)	合計
共同住宅棟		
①	9,720 x 36,480	= 354,586
②	1,250 x 2,240	= 2,800
③	2,500 x 1,410	= 3,525
④	6,090 x 1,650	= 10,049
⑤	3,070 x 1,900	= 5,833
⑥	3,070 x 5,200	= 15,964
⑦	3,020 x 7,800	= 23,556
⑧	3,070 x 0,700	= 2,149
⑨	2,500 x 6,650	= 16,625
⑩	1,020 x 2,095	= 2,137
⑪	0,580 x 1,730	= 1,004
⑫	1,250 x 2,600	= 3,250
⑬	0,860 x 1,650	= 1,419
⑭	1,450 x 0,350	= 0,508
別棟		
⑭	13,750 x 2,000	= 27,500
⑮	19,250 x 2,000	= 38,500
⑯	2,000 x 2,000	= 4,000

延床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
階数	計算式	合計
共同住宅棟		
1階	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮	424,317
2階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	377,359
3階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	377,359
4階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	377,359
5階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	377,359
6階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	377,359
7階	①+④+⑤+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭	378,778
小計		2,689.90
自転車置場 (1)	⑭	27,500
自転車置場 (2)	⑮	38,500
ポンプ室	⑯	4,000
小計		70.00
合計		2,759.90

容積率算定対象床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
符号	計算式 (小数点第4位を切り上げ)	合計
①	9,720 x 36,480	= 354,586
②	1,250 x 2,240	= 2,800
③	2,500 x 1,410	= 3,525
⑧	3,070 x 0,700	= 2,149
⑪	0,580 x 1,730	= 1,004
⑬	0,860 x 1,650	= 1,419
⑯	1,510 x 3,735	= 5,640
⑰	3,070 x 1,465	= 4,498
⑱	1,450 x 0,900	= 1,305

※自転車置場は、建築物各階の床面積の合計の1/5まで容積率算定対象床面積には算入されない。

2759.90 (延床面積) × 1/5 = 551.98  
551.98 > 66.00 (自転車置場面積合計: 27.5 + 38.5)

よって、容積率算定対象床面積には不算入

※共用廊下面積 = 2,689.90m<sup>2</sup> - 2,481.32m<sup>2</sup> (EV: 5,833m<sup>2</sup> × 7floor) = 167,749 = 167.75m<sup>2</sup>  
※EV昇降路面積 = 5,833 × 7floor = 40,831m<sup>2</sup> = 40.83m<sup>2</sup>

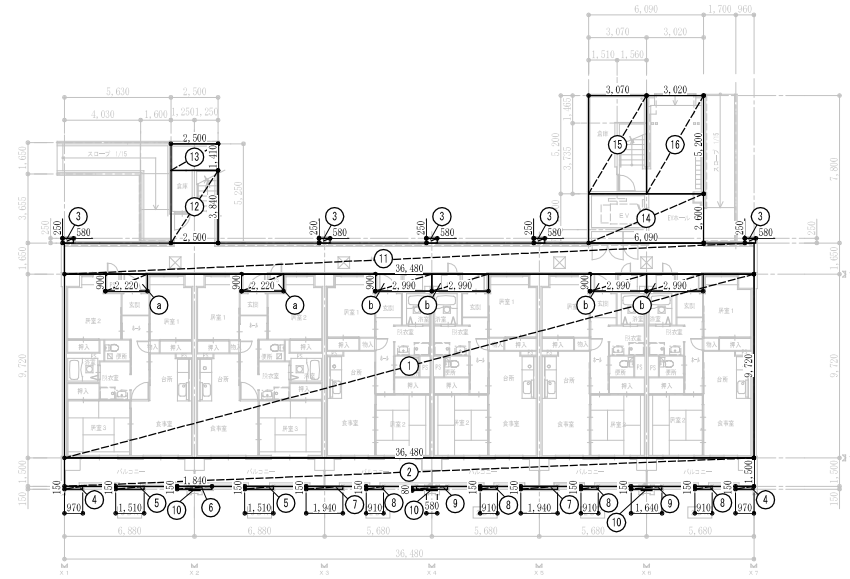
容積率算定対象面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
階数	計算式	合計
共同住宅棟		
1階	①+②+③+⑧+⑪ × 3 + ⑯+⑱ × 6	368,380
2階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6	351,917
3階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6	351,917
4階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6	351,917
5階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6	351,917
6階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6	351,917
7階	①+⑧+⑪ × 3 - ⑬ × 6 + ⑰	353,336
小計		2,481.32
ポンプ室	⑱	4,000
合計		2,485.32
容積率	2,485.32 / 2,952.41	84.17%

建築面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
符号	計算式 (小数点第4位を四捨五入)	合計
共同住宅棟		
①	9,720 x 36,480	= 354,586
⑬	0,860 x 1,650	= 1,419
⑭	36,480 x 1,950	= 71,136
⑮	6,090 x 9,450	= 57,551
⑯	2,660 x 1,070	= 2,846
⑰	4,770 x 1,650	= 7,871
⑱	2,500 x 6,900	= 17,250
⑲	19,600 x 2,070	= 40,572
別棟		
⑳	14,048 x 2,000	= 28,096
㉑	19,548 x 2,000	= 39,096
㉒	2,000 x 2,000	= 4,000

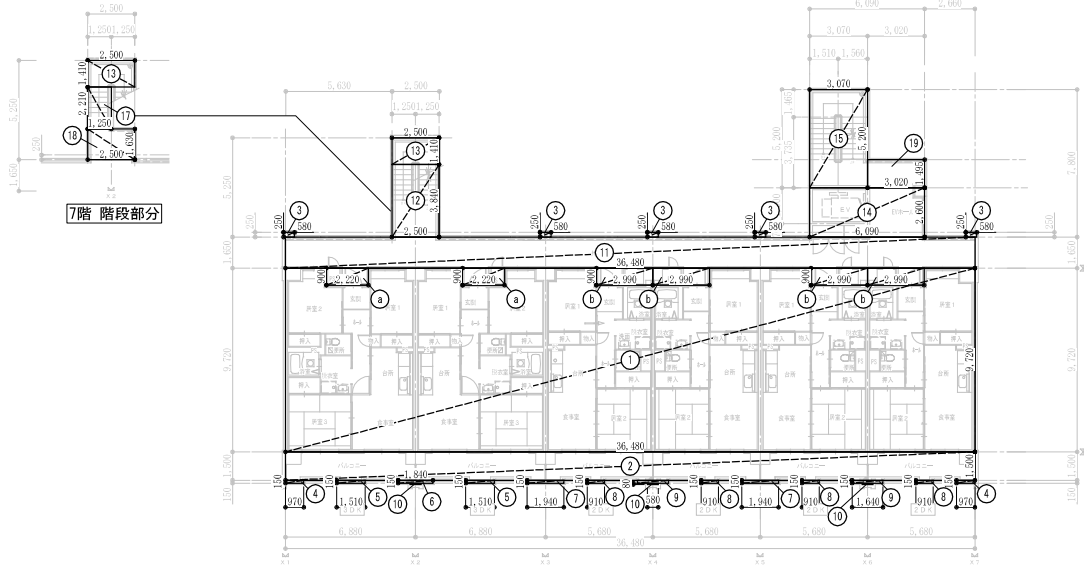
建築面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
符号	計算式	合計
共同住宅棟		
①+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱		553,231
小計		553.23
自転車置場 (1)	⑳	27,500
自転車置場 (2)	㉑	38,500
ポンプ室	㉒	4,000
小計		70.00
合計		623.23
建築率	623.23 / 2,952.41	21.10%

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		求積図・面積表 (建築基準法)	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 4
検 査	製 図	設計 H29年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

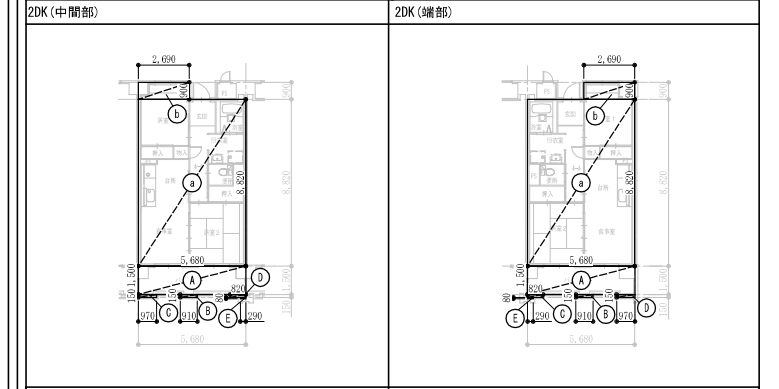
1階床面積 求積図



基準階床面積 求積図 (2~7階)

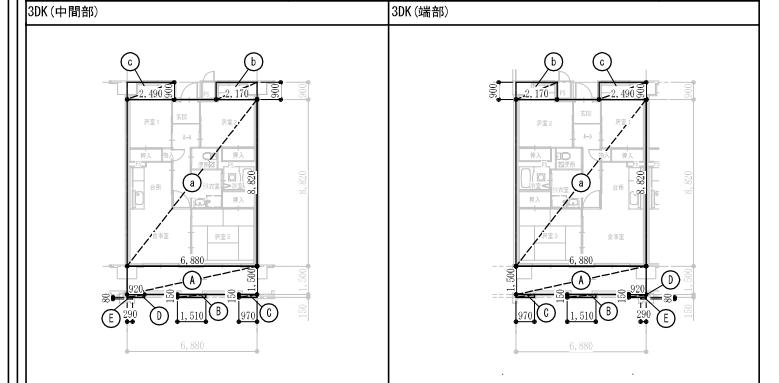


住戸求積図



2DK (中間部)			2DK (端部)		
床面積計算表 (m <sup>2</sup> )			床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
a	5.680 × 8.820	50.098	a	5.680 × 8.820	50.098
b	2.690 × 0.900	2.421	b	2.690 × 0.900	2.421
A	5.680 × 1.500	8.520	A	5.680 × 1.500	8.520
B	0.910 × 0.150	0.137	B	0.910 × 0.150	0.137
C	0.970 × 0.150	0.146	C	0.820 × 0.150	0.123
D	0.820 × 0.150	0.123	D	0.970 × 0.150	0.146
E	0.290 × 0.080	0.024	E	0.290 × 0.080	0.024

住戸部分		住戸部分	
a+b		a+b	
計	52.519	計	52.519
バルコニー		バルコニー	
A+B+C+D+E		A+B+C+D+E	
計	8.950	計	8.950
1/3面積		1/3面積	
	2.984		2.984



3DK (中間部)			3DK (端部)		
床面積計算表 (m <sup>2</sup> )			床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
a	6.880 × 8.820	60.682	a	6.880 × 8.820	60.682
b	2.170 × 0.900	1.953	b	2.170 × 0.900	1.953
c	2.490 × 0.900	2.241	c	2.490 × 0.900	2.241
A	6.880 × 1.500	10.320	A	6.880 × 1.500	10.320
B	1.510 × 0.150	0.227	B	1.510 × 0.150	0.227
C	0.970 × 0.150	0.146	C	0.970 × 0.150	0.146
D	0.920 × 0.150	0.138	D	0.920 × 0.150	0.138
E	0.290 × 0.080	0.024	E	0.290 × 0.080	0.024

住戸部分		住戸部分	
a+b+c		a+b+c	
計	64.876	計	64.876
バルコニー		バルコニー	
A+B+C+D+E		A+B+C+D+E	
計	10.855	計	10.855
1/3面積		1/3面積	
	3.619		3.619

床面積計算表 (m <sup>2</sup> )		
符号	計算式 (小数点第4位を切り上げ)	合計
①	36.480 x 9.720 =	354.586
②	36.480 x 1.500 =	54.720
③	0.580 x 0.250 =	0.145
④	0.970 x 0.150 =	0.146
⑤	1.510 x 0.150 =	0.227
⑥	1.840 x 0.150 =	0.276
⑦	1.940 x 0.150 =	0.291
⑧	0.910 x 0.150 =	0.137
⑨	1.640 x 0.150 =	0.246
⑩	0.580 x 0.080 =	0.047
⑪	36.480 x 1.650 =	60.192
⑫	2.500 x 3.840 =	9.600
⑬	2.500 x 1.410 =	3.525
⑭	6.090 x 2.600 =	15.834
⑮	3.070 x 5.200 =	15.964
⑯	3.020 x 5.200 =	15.704
⑰	1.250 x 2.210 =	2.763
⑱	2.500 x 1.630 =	4.075
⑲	3.020 x 1.495 =	4.515
⑳	2.220 x 0.900 =	1.998
㉑	2.990 x 0.900 =	2.691
住戸専用部分 (m <sup>2</sup> )		2,378.782
バルコニー面積 (m <sup>2</sup> )		128.835
共有面積 (m <sup>2</sup> )		884.232

公営住宅法による床面積 (m <sup>2</sup> )								
階別床面積								
階数	タイプ	戸数	住宅専用面積	共用面積	計	バルコニー面積 (1/3)	合計	
4工区	1階	2DK	3DK	4	2	339,826	136,304	476,130
	2階	2DK	3DK	4	2	339,826	125,115	464,941
	3階	2DK	3DK	4	2	339,826	125,115	464,941
	4階	2DK	3DK	4	2	339,826	125,115	464,941
	5階	2DK	3DK	4	2	339,826	125,115	464,941
	6階	2DK	3DK	4	2	339,826	125,115	464,941
	7階	2DK	3DK	4	2	339,826	122,353	462,179
	R階							
合計			28	14	2,378,782	884,232	3,263,014	

1戸当りの共用面積 (住戸専用面積による按分) (m <sup>2</sup> )					
タイプ	住戸専用面積/戸	戸数	住戸専用面積	計算式	
2DK (中間部)	52,960	21	1,112.16	( 52,960 ÷ 2,378,782 ) × 884,232	19.687
2DK (端部)	52,960	7	370.72	( 52,960 ÷ 2,378,782 ) × 884,232	19.687
3DK (中間部)	64,876	7	454.14	( 64,876 ÷ 2,378,782 ) × 884,232	24.116
3DK (端部)	64,876	7	454.14	( 64,876 ÷ 2,378,782 ) × 884,232	24.116
計		42	2,391.16		87.606

公営住宅法による住戸当りの床面積 (m <sup>2</sup> )					
タイプ	戸数	住戸専用面積	バルコニー面積 (1/3)	計	合計
2DK (中間部)	21	52,960	2,984	55,944	75.631
2DK (端部)	7	52,960	2,984	55,944	75.631
3DK (中間部)	7	64,876	3,619	68,495	92.611
3DK (端部)	7	64,876	3,619	68,495	92.611

株式会社ヤスウラ設計	鳴海住宅建築工事 (第4工区)	図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号	水野 豊秋	縮尺 A1 1/100 A3 1/200
No. 5	求積図・面積表 (公営住宅法)	
設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

外部仕上表							
<p>屋根</p> <p>屋根：アスファルトシングル葺き特殊ルーフィング層 (普通工法特殊繊維ルーフィング層 自己粘着層付ゴムアスルーフィング t=1.5以上 釘打接着併用工法) 釘打ちモルタル 厚30 葺き替え後部周囲(30m以内範囲)は、 アスファルト系塗膜防水工を行うこと 軒先補修 コンクリート金コテの上 塗膜防水(ウレタン系)</p> <p>PH屋根：コンクリート金コテの上、塗膜防水(ウレタン系)</p> <p>玄関屋根：コンクリートコテの上、塗膜防水(ウレタン系)</p>	<p>壁</p> <p>外壁：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E 打ち継ぎ目地シーリング</p> <p>玄関廻り：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>種</p> <p>堅補：硬質塩化ビニール製 100φ (VP) カラー 支持金物：ステンレス製φ1.200 (内外)</p> <p>ドレン：ルーフトレン100φ フロードレン100φ 鎖鉄製 防錆塗装 (たて引き用・横引き用・中継用) ※堅補は第1階に直接排水とする。</p>	<p>バルコニー</p> <p>床：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部簡易樹脂防水下地)</p> <p>排水溝：防水モルタル金コテ 巾木(手摺壁側)：合板型枠コンクリート打放し、 複層塗材E;トップコート仕上げ 巾木(住戸側)：防水モルタル金コテ</p> <p>スラブ下：合板型枠コンクリート打放し目地切</p> <p>見付：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>手摺壁外：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>手摺壁内：合板型枠コンクリート打放し 外装薄塗材E</p> <p>手摺壁内：合板型枠コンクリート打放し 複層塗材S i</p> <p>手摺笠木：コンクリート金コテ押え 複層塗材E</p> <p>手摺：アルミ製 (B L製品)</p> <p>物干し金物：アルミ製自在型 2ヶ1組/戸</p> <p>隔壁板：アルミ栓 ケイ酸カルシウム板 厚6.0 GP 開口部は、600×800以上とする。</p>	<p>共用廊下</p> <p>床：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部簡易樹脂防水下地)</p> <p>排水溝：防水モルタル金コテ 巾木(手摺壁側)：合板型枠コンクリート打放し、 複層塗材S i;トップコート仕上げ 巾木(住戸側)：防水モルタル金コテ</p> <p>スラブ下：合板型枠コンクリート打放し目地切</p> <p>見付：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>手摺壁外：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>手摺壁内：合板型枠コンクリート打放し 複層塗材S i</p> <p>手摺笠木：コンクリート金コテ押え 複層塗材E</p> <p>手摺：アルミ製 (B L製品)</p> <p>消火器：ABC10型プラケット共 (10号愛知県所有物品) 文字記入</p> <p>手摺：アルミ製 34φ×t3.0 (各階全て)</p> <p>床下点検口：ステンレス製 600角(歩行用) 表面仕上 裏面仕上 防水モルタル金コテ</p>	<p>屋外階段(西・中央)</p> <p>踏面・蹴上・踊場：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部簡易樹脂防水下地)</p> <p>排水溝：防水モルタル金コテ 巾木：合板型枠コンクリート打放し、 複層塗材S i;トップコート仕上げ</p> <p>段裏：合板型枠コンクリート打放し</p> <p>内壁：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材S i</p> <p>手摺壁外：合板型枠コンクリート打放し目地切 複層塗材E</p> <p>手摺壁内：合板型枠コンクリート打放し 複層塗材S i</p> <p>手摺笠木：コンクリート金コテ押え 複層塗材E</p> <p>ノンスリップ：ステンレス製 W=35 (アンカー式) 一部段鼻 磁器質ノンスリップタイル W=60</p> <p>手摺：ステンレス製 34φ×t2.0 (各階全て)</p> <p>階段表示板：ステンレス製 (部分詳細図 参照)</p> <p>堅補：硬質塩化ビニール製 75φ (VP) カラー</p> <p>ドレン：ルーフトレン75φ 鎖鉄製 防錆塗装 (中継用)</p>	<p>自転車置場</p> <p>床：再生クラッシュサーラン t=100の上 土間コンクリート t=100金コテ仕上 補強筋 タテ・ヨコ共 D10@200 シングル</p> <p>上層：自転車置場</p>	<p>備考</p> <p>棟番号札：ステンレス製 (2ヶ所) 棟名『 B 』</p> <p>丸環：ステンレス製100φ (8箇所)</p> <p>シーリング：コンクリート打継目地は指示の箇所にポリウレタン系シーリング (P-2、10×10程度) 詰めとする。 外壁建具廻りは特記なき限り全ての四方及び指示のヶ所にポリウレタン系シーリング (P-2、10×10程度) 詰めとする。 仕上表記なき部分は、変成シーリング (MS-2) 詰めとする。</p> <p>簡易樹脂塗布防水：合成高分子塗布防水 (ポリマーセメント系) を示す。</p> <p>防水モルタル：床・壁 t=30とする。又 巾木は t=20とする。</p> <p>ステンレス：特記なき限り SUS304HLとする。</p> <p>オーバーフロー管：VP50φ</p> <p>複層塗材S i：凸凹模様</p> <p>面格子は50%以上開放とする</p> <p>手摺高さは水上より1.1m以上確保するものとする</p>	

内部仕上表 (共用部分)													
室名	下地	床	巾木	壁	柱 梁型	基準階天井	最上階天井	天井高	備考				
エントランスホール EVホール (1階)	RC	防水モルタル金コテ目地切	合板型枠コンクリート打放し、 複層仕上塗材S i;トップコート仕上 H=100	合板型枠コンクリート打放し、複層仕上塗材S i	—	合板型枠コンクリート打放し目地切	—	直天	集合廊便受 提示板 H900×W1,200 (1ヶ所)、階段表示板A型				
EVホール (2階以上)	RC	防水モルタル金コテ目地切	合板型枠コンクリート打放し、 複層仕上塗材S i;トップコート仕上 H=100	合板型枠コンクリート打放し、複層仕上塗材S i	—	合板型枠コンクリート打放し目地切	—	直天	階段表示板A型				
EPS・PS	RC	モルタル金コテ	合板型枠コンクリート打放し	合板型枠コンクリート打放し	—	—	—	直天					
階段下倉庫	RC	防水モルタル金コテ	防水モルタル金コテ H=100	合板型枠コンクリート打放し	—	—	—	直天					
EVシャフト	RC	簡易樹脂塗布防水の上、 防水モルタル金コテ	—	ビット床から1Fまで簡易樹脂塗布防水の上、 防水モルタル金コテにて仕上 合板型枠コンクリート打放し	—	—	合板型枠コンクリート打放し	直天	EVフック				

内部仕上表 (専用部分) 2DK													
室名	下地	床	パネル厚	巾木	H	壁	パネル厚	柱 梁型	基準階天井	パネル厚	最上階天井	天井高	備考
玄関	RC W	防水モルタル金コテ		化粧巾木 木製 (タモ材)	50 45	壁パネルA	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材		天井パネルA	20.5	2.445 <木製手摺1型 L=600> <壁点検口 600×600>
ホール	RC W	化粧巾木 床パネルA		化粧巾木	50 20	壁パネルA	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材		天井パネルA	20.5	2.425
食事室	RC W	化粧巾木 床パネルA		化粧巾木	50 20	壁パネルA	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 妻側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5	2.425 クーラー用スリーブ 75φ (差圧ダンパー150φ) <カーテンレールL=1,680 ステンレスC型ダブルSUS430> (ステンレス水切棚 L=900 W=270 2段)、コンロ側ステンレス結 (レンジフード)、(差圧ダンパー150φ)、<壁点検口150×200>、洗し台 (B L-1型) L=1500 (トラップ付) (吊戸棚 (B L-1型) L=900+600) (ガス台 (B L-1型) L=700 (バックガード付))、ステンレス水切カバー L=2235 W=150 <水切カバー下地>
台所	RC W	化粧巾木 床パネルA		化粧巾木	50 20	壁パネルA・壁パネルE	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 妻側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5	2.425
居室1 (洋室4、9帖)	RC W	化粧巾木 床パネルA、床パネルF		化粧巾木	50 20	壁パネルA	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 廊下及び妻側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5	2.425 クーラー用スリーブ 75φ 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付幅尺> <カーテンレールL=1,700 ステンレスC型ダブルSUS430> 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付幅尺>
居室2 (和室6帖)	RC W	畳寄せ (単一米柄) 床パネルB下地 (畳敷)、床パネルA		畳寄せ (単一米柄)	35 25	壁パネルB	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材		天井パネルA	20.5	2.422 <種取付用桟木>、<天井点検口600×600 (最上階のみ)> (洗面ユニット)、(化粧キャビネット)、(洗濯機防水パン) <タオル掛 L=430 (SUS304)>、<木製手摺1型 L=600> <カーテンレール L=800 ステンレスC型SUS430> (洋風機器)、《ペーパーホルダー》、<タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600、L=450>、<壁点検口200×150>
洗面・脱衣室	RC W	化粧巾木 床パネルC		化粧巾木	50 20	壁パネルC	15 50	—	天井パネルB	1.5	天井パネルB	15	2.100
便所	RC W	化粧巾木 床パネルC		化粧巾木	50 20	壁パネルC	15 50	—	天井パネルB	1.5	天井パネルB	15	2.100
押入	RC W	雑巾摺 (単一米柄) 床パネルE、(下段D)		雑巾摺 (単一米柄)	35	壁パネルD	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し		天井パネルC	15	2.425 <中段・天袋>
物入	RC W	雑巾摺 (単一米柄) ホール：床パネルE、(下段D) 居室(1)：床パネルG、(下段D)		雑巾摺 (単一米柄)	35	壁パネルD	15 50	—	合板型枠コンクリート打放し 妻側：一部天井パネルE	2.4	天井パネルC	15	2.425 ホール：<中段・枕箱> 居室(1)：<可動棚>
浴室	RC	ユニットバスBL1216長寿社会対応B型 (別途 給排水工事)											
PS・MB	RC W	モルタル金コテ		合板型枠コンクリート打放し									直天

内装パネル表面仕上リスト (各パネルはすべて、F☆☆☆☆とする。)										内部一般事項			
符号	床パネル	使用箇所	壁パネル	使用箇所	天井パネル	使用箇所							
A	パーテックボード 20dの上 複合フローリング(ナラ、タモ化粧) 12d	洋室・玄関・台所・食事室・ホール	プリント合板 (洋風) タイプII 4d	洋室・玄関・台所・食事室・ホール	化粧石膏ボード 9、5d	和室・洋室・台所・食事室・玄関 ホール	断熱処理			最上階スラブ内断熱 : 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 妻住戸は45d 中住戸は40d打込 1階スラブ下 (共用廊下下ドクト除く) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 妻住戸は30d 中住戸は25d打込 1階スラブ下 (土間下) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 30d打込 住戸内廊下側、妻側、バルコニー側外周面 : 硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種1) 25d (ただし、妻住戸最上階及び最下階のみ45dとする) 住戸間昇降最上階部分の屋根スラブ下端より450の範囲及び、各住戸熱補部は、硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種1) 25d			
B	パーテックボード 25d	和室畳下	プリント合板 (和風) タイプII 4d	和室	塩ビ合板タイプII 4d	便所・洗面所	断熱処理			各シャフト (PS、EPS、EVS)			
C	パーテックボード 20dの上 複合フローリング(ナラ) 12dの上 ビニール床シート 1、8d貼り	便所・洗面所	塩ビ合板 タイプI 4d	便所・洗面所	プリント合板タイプII (押入) 4d	押入・物入	断熱処理			廻り縁			
D	ラワン合板タイプII 5、5d	押入、下段	プリント合板 (押入) タイプII 4d	押入・物入	押出法ポリスチレンフォーム 20dの上 ラワン合板タイプII 4d(防湿シート貼り)	和室・洋室・台所・食事室	断熱処理			木製手摺			
E	MDF両面 2、7d	押入、物入れ 上中段	(正面) 珪藻土系化粧板 4dの上化粧材貼付後 6d (側面) 珪藻土系化粧板 4dの上化粧材貼付後 6d	押入・物入	押出法ポリスチレンフォーム 20dの上 プリント合板タイプII (押入) 4d	押入・物入	断熱処理			木製手摺			
F	ポリエステル化粧合板タイプI 4d	室内機置場・カウンター		物入・可動棚			断熱処理			木製手摺			
G	MDF両面 4d						断熱処理			木製手摺			
凡例													
コンクリート	☒ ☒	天井点検口 床下点検口	☒	消火器	☒	防火設備 (法2-9の2-0)	≪ ≫	シーリング					
木造	☒	床高さ (各2ラインより)	PS	パイプスペース	☒	特定防火設備 (告1369) 常閉	d・t	厚さ					
断熱材	☒	堅補	SD	スチール扉	☒	合成樹脂調合ペイント	L	長さ					
砕石	☒ RD	ルーフトレン	AW	アルミ製窓	☒	オイルステイン	W	幅					
コンクリートブロック	☒ FD	フロードレン・中継ドレン	AD	アルミ製扉	☒	クリアラッカー	φ	直径					
畳	☒	建具記号	AG	アルミ製ガラリ	☒	塩化ビニール樹脂エナメル塗	r	半径					
軽量コンクリート	☒	展開図案内	WD	木製扉	☒	合成樹脂エマルジョンペイント塗	@	ピッチ					
	4-展開方向-2		F	襖	☒	コンクリートブロック	FPP板						
			DC	ドアローゼー	☒	パーライト	合成樹脂系パーライト						

株式会社ヤスウラ設計			鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋			仕上表 (1)		縮尺 —
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課 No. 6		

内部仕上り表 (専用部分) 3DK															
室名	下地	床	パネル厚	巾木	H	壁	パネル厚	柱	梁型	基準階天井	パネル厚	最上階天井	パネル厚	天井高	備考
玄関	RC	防水モルタル金コテ		化粧巾木	50	壁パネルA	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.445	室名札 <木製手摺1型 L=600>
	W			木製 (タモ材)	45	壁パネルA	50					天井パネルA	20.5		
ホール	RC			化粧巾木	50	壁パネルA	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.425	
	W	床パネルA	12 20			壁パネルA	50					天井パネルA	20.5		
食事室	RC			化粧巾木	50	壁パネルA	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.425	クーラー用スリプ75φ (差圧ダンパー150φ) <カーテンレールL=2,080 ステンレスC型ダブルSUS430>
	W	床パネルA	12 20			壁パネルA	50					天井パネルA	20.5		
台所	RC			化粧巾木	50	壁パネルA・壁パネルE	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.425	(ステンレス水切棚 L=900 W=270 2段)、コンロ側ステンレス貼、 (レンジフード)、(差圧ダンパー150φ)、<壁点検口150x200>、流し台 (BL-1型) L=1500 (トランプ付) (吊戸棚 (BL-1型) L=900+600) (ガス台 (BL-1型) L=700 (バックガード付))、ステンレス水切カバー L=2235 W=150 <水切カバー下地>
	W	床パネルA	12 20			壁パネルA・壁パネルE	50					天井パネルA	20.5		
居室(1) (洋室4.5帖)	RC			化粧巾木	50	壁パネルA	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.425	クーラー用スリプ75φ 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付欄居> <カーテンレールL=1,500 ステンレスC型ダブルSUS430>
	W	床パネルA・床パネルF	15 20.5			壁パネルA	50		廊下側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5			
居室(2) (洋室5.4帖)	RC			化粧巾木	50	壁パネルA	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.425	クーラー用スリプ75φ 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付欄居> <カーテンレールL=1,180 ステンレスC型ダブルSUS430>
	W	床パネルA・床パネルF	15 20.5			壁パネルA	50		妻側・廊下側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5			
居室(3) (和室6帖)	RC			畳寄せ (単一米揃)	35	壁パネルB	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材				2.422	天井換気孔塩ビ50φ (最上階)、室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付欄居> <カーテンレールL=2,180 ステンレスC型ダブルSUS430>
	W	床パネルB下地 (畳敷)、床パネルA	12 25			壁パネルB	50		妻側：一部天井パネルD	2.4	天井パネルA	20.5			
洗面・脱衣室	RC			化粧巾木	50	壁パネルC	15							2.100	<棚取付用桝木>、<天井点検口 (最上階600x600)> (洗面ユニット)、(化粧キャビネット)、(洗濯機防水パン) <タオル掛 L=430 (SUS304)>、<木製手摺1型 L=600> <カーテンレール L=800 ステンレスC型SUS430>
	W	床パネルC	12 20			壁パネルC	50			天井パネルB	1.5	天井パネルB	1.5		
便所	RC			化粧巾木	50	壁パネルC	15							2.100	(洋風便器)、(ペーパーホルダー)、<タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600、L=450>、<壁点検口200x150>
	W	床パネルC	12 20			壁パネルC	50			天井パネルB	1.5	天井パネルB	1.5		
押入	RC			雑巾摺 (単一米揃)		壁パネルD	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し				2.425	<中段・天袋>
	W	床パネルE、(下段D)	35			壁パネルD	50		妻側：一部天井パネルE	2.4	天井パネルC	1.5			
物入	RC			雑巾摺 (単一米揃)		壁パネルD	15		合板型枠	合板型枠コンクリート打放し				2.425	ホール：<中段・枕棚> 居室(1)(2)：<可動棚> 居室(2)のみ：<壁点検口600x600>
	W	ホール：床パネルE、(下段D) 居室(1)(2)：床パネルG、(下段D)	35			壁パネルD	50		妻側：一部天井パネルE	2.4	天井パネルC	1.5			
浴室	RC	ユニットバスBL1216長寿社会対応B型 (別途 給排水工事)													
PS・MB	RC	モルタル金コテ		合板型枠コンクリート打放し											
	W														直天

内装パネル表面仕上りリスト (各パネルはすべて、F☆☆☆☆とする。)													
符号	床パネル	使用箇所	壁パネル	使用箇所	天井パネル	使用箇所							
A	パーテックルボード 20dの上 複合フローリング(ナラ、タモ化粧) 12d	洋室・台所・食事室・ホール	プリント合板 (洋風) タイプII 4d	洋室・玄関・台所・食事室・ホール	化粧石膏ボード 9.5d	和室・洋室・台所・食事室・玄関							
B	パーテックルボード 25d	和室畳下	プリント合板 (和風) タイプII 4d	和室	塩ビ合板タイプII 4d	便所・洗面所							
C	パーテックルボード(パテックル) 20dの上 複合フローリング(ラワン) 12dの上ビニル床シート 1.8d貼り	便所、洗面所	塩ビ合板 タイプI 4d	便所・洗面所	プリント合板タイプII (押入) 4d	押入・物入							
D	ラワン合板タイプII 5.5d	押入下段	プリント合板 (押入) タイプII 4d	押入・物入	押入用耐水樹脂系樹脂ボード 20dの上 ラワン合板タイプII 4d(防湿シート貼付)	和室・洋室・台所・食事室							
E	MD F 両面 2.7d	押入 物入れ 上中段	(正面) 珪藻土化粧合板タイプI 4dの上化粧珪藻土化粧板 6d (側面) 珪藻土化粧合板タイプI 4dの上化粧珪藻土化粧板 6d	台所 流し台廻り	押入用耐水樹脂系樹脂ボード 20dの上 プリント合板タイプII (押入) 4d	押入・物入							
F	ポリエステル化粧合板タイプI 4d	室外機置場・カウンター											
G	MD F 両面 4d	物入・可動棚											

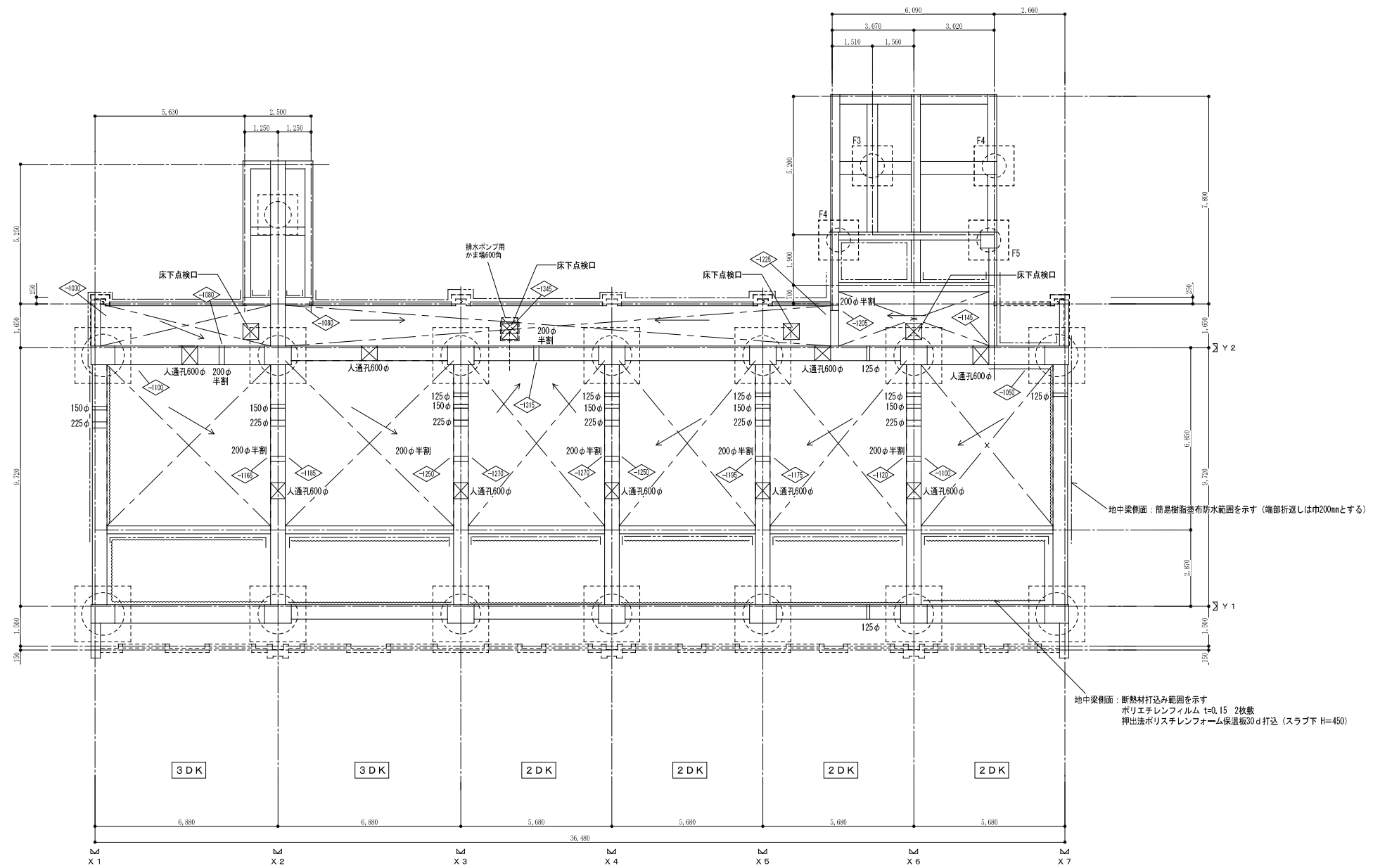
凡例													
	コンクリート		天井点検口 床下点検口		消火器		防火設備 (法2-9の2-0)		シーリング				
	木造		床高さ (各Zラインより)		PS バイパスベース		特定防火設備 (告示1369) 常閉		t 厚さ				
	断熱材		R 断熱		SD ステール厚		合成樹脂適合ペイント		L 長さ				
	砕石		ルーフトレン		アルミ製窓		オイルステイン		W 幅				
	コンクリートブロック		フロアードレン・中継ドレン		アルミ製扉		クリアラッカー		φ 直径				
	畳		建具記号		アルミ製ガラリ		塩化ビニル樹脂エナメル塗		r 半径				
	軽量コンクリート				木製扉		合成樹脂エマルジョンペイント塗		@ ピッチ				
					襖		コンクリートブロック		FPP板				
					ドアクローザー		パライト		フォームポリスチレン板				

注記													
1. 内装材料、造作家具、木製建具、設備機器(洗面台、流し台)、接着剤、塗装材料等はF☆☆☆☆等級相当以上とする。	7. 壁パネルE表面仕上材・素地フレキシブル板4.0d：不燃 (認定番号NM-2694) 同等とする。	12. 外装薄塗材E：不燃 (認定番号NM-8572) 準不燃 (認定番号QM-9812)											
2. 天井裏等はF☆☆☆☆等級相当以上とする。	8. 壁パネルE表面仕上材・化粧ケイカル板6.0d：不燃 (認定番号NM-8577) 同等とする。	13. 一般塗材：不燃 (認定番号NM-8585) 準不燃 (認定番号QM-9816)											
3. 畳は別途工事。	9. 天井パネルA表面仕上材・化粧せつこうボード9.5d：(和室) 準不燃 (認定番号QM-9012) 同等とする。	14. 20KSの片引玄関ドア 特定防火設備：EA-9094号同等とする。											
4. PS内床の床上げコンクリートは厚100 溶接金網φ100敷き込みとする。	(洋室) 準不燃 (認定番号QM-0544) 同等とする。	15. アルミ製建具 防火設備：EB-9102号 (引違い窓・ドア) 同等とする。											
5. 現場発泡ウレタンフォームは熱伝導率 0.020W/(m・K) 以下のものを使用すること。	10. 複層塗材S i：不燃 (認定番号NM-8573) 準不燃 (認定番号QM-9813)	16. 鋼製建具 (SD) 特定防火設備：告示第1369号による構造とする。											
6. 共用廊下 (エントランス・EVホール共)：屋外階段の通路に面する部分は、複層材で基材同等準不燃 (認定番号QM-9813) 同等以上とする。	11. 複層塗材E：不燃 (認定番号NM-8573) 準不燃 (認定番号QM-9813)	17. 鋼製建具 (SD) 防火設備：告示第1392号による構造とする。											

部 位		耐火時間	構 造	告 示
耐火性能	間仕切壁	耐力壁	2時間 鉄筋コンクリート造 t=100以上	平12建告1399号 第1-1-1
		非耐力壁	1時間 鉄筋コンクリート造 t=70以上	平12建告1399号 第1-3 ⇒ 第1-2-1
	外壁	耐力壁	2時間 鉄筋コンクリート造 t=100以上	平12建告1399号 第1-4 ⇒ 第1-1-1
		延焼の恐れある部分	1時間 鉄筋コンクリート造 t=70以上	平12建告1399号 第1-6-1 ⇒ 第1-2-1
上記以外の部分		30分 鉄筋コンクリート造 t=70以上	平12建告1399号 第1-6-1 ⇒ 第1-2-1	
構造詳細	柱		2時間 鉄筋コンクリート造 小径25cm以上	平12建告1399号 第2-2-1
	床		2時間 鉄筋コンクリート造 t=100以上	平12建告1399号 第3-1-1
	梁		2時間 鉄筋コンクリート造	平12建告1399号 第4-2-1
	屋根		30分 鉄筋コンクリート造	平12建告1399号 第5-1
	階段		30分 鉄筋コンクリート造	平12建告1399号 第6-1
			コクリート造	平12建告1399号 第6-2

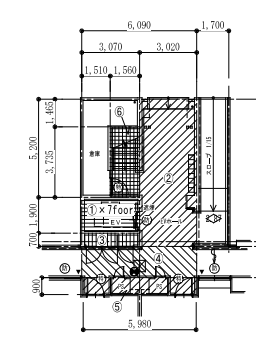
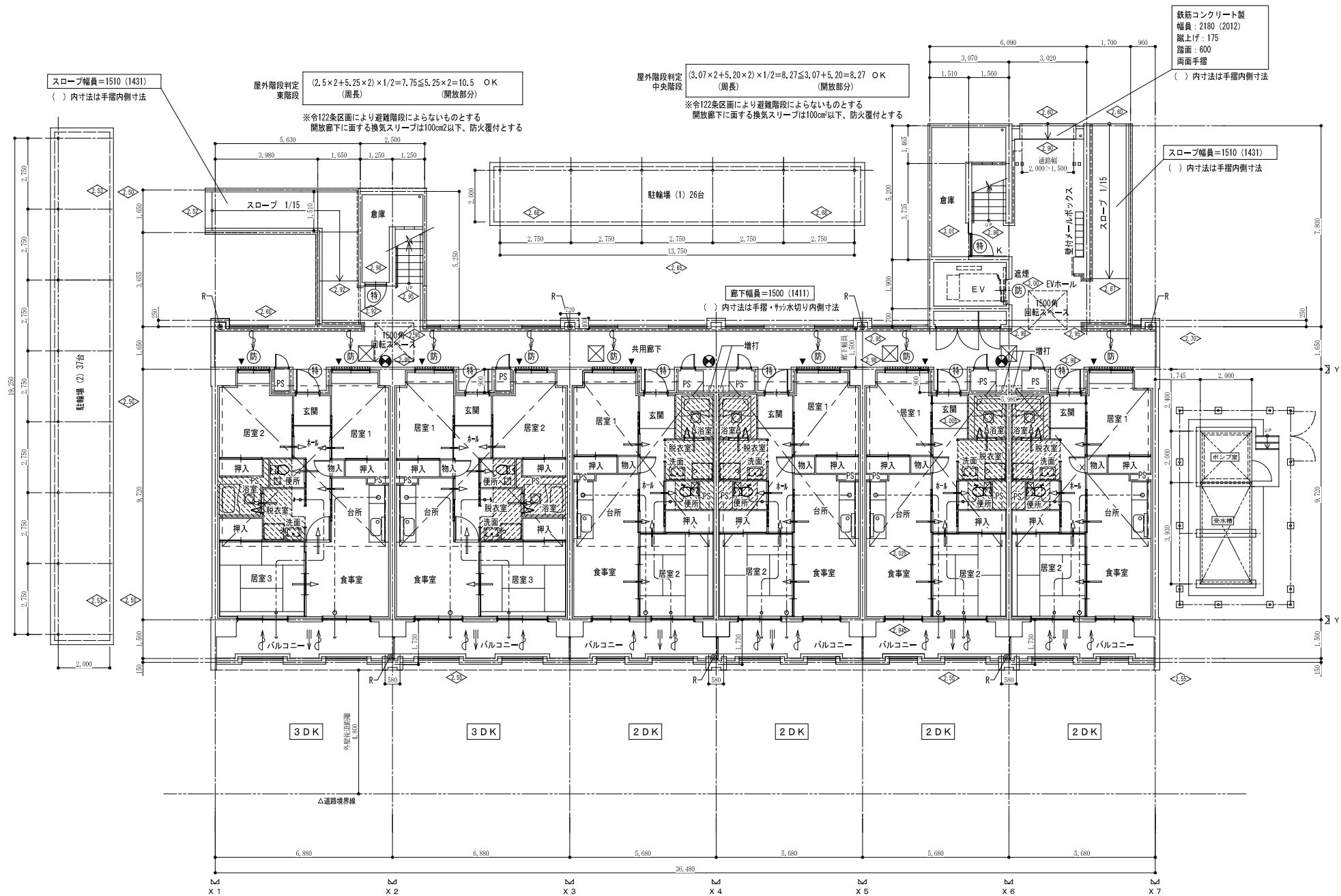
株式会社ヤスウラ設計			鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋			仕上表 (2)		
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課		



◇◇◇：Z0からの高さを示す (mm)  
 ビット平面図 S=1/100

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		ビット平面図	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 8
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	





避難階段免除区画算定図 (斜線部が面積算入部分)  
※2~7階のEVホールは開放廊下である

避難階段免除区画計算表

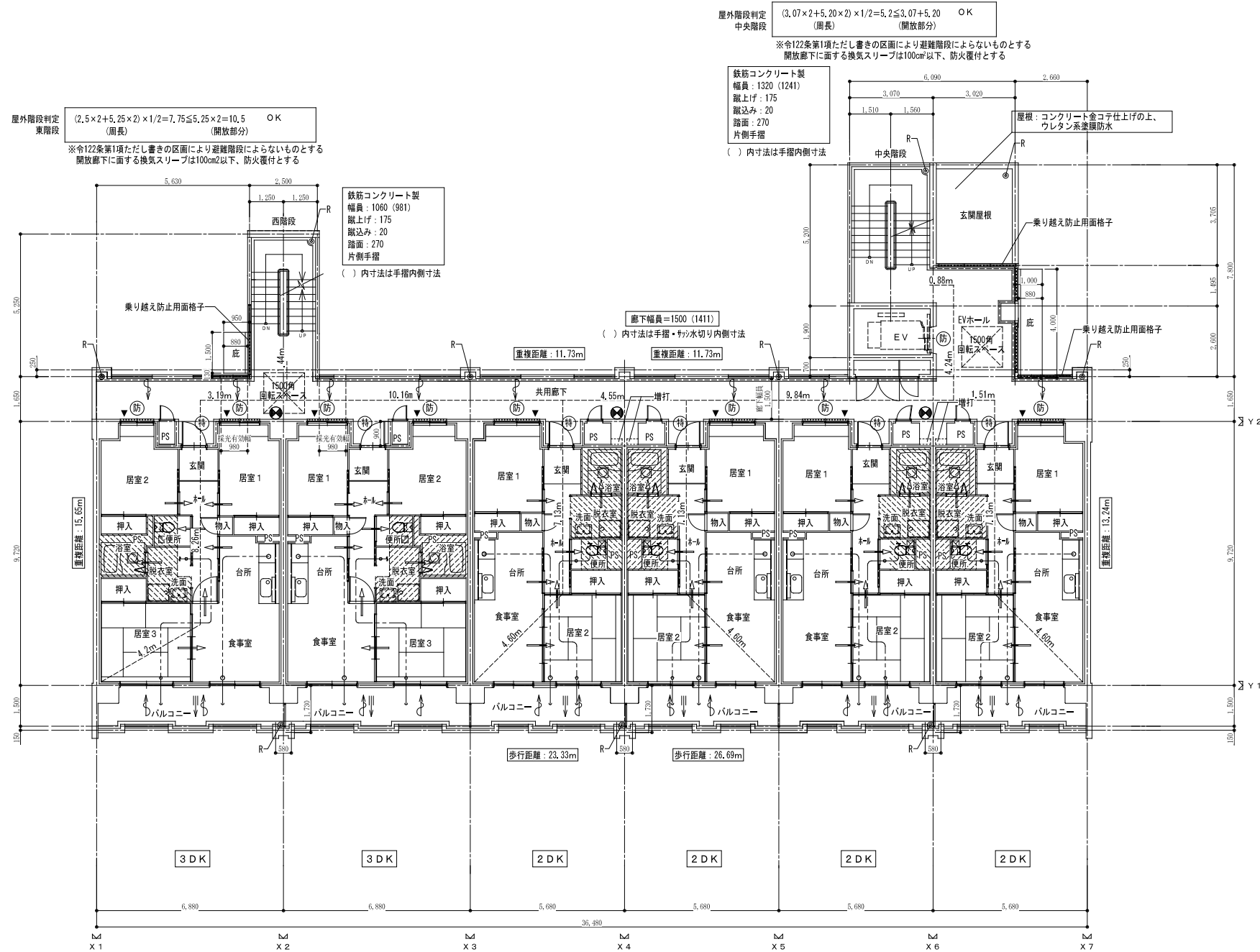
①EVホール: 3.07 × 1.9 = 5.833	5.833 × 7階 (各階) = 40.831
②ロフト: 3.02 × 7.8 = 23.556	
③PS: 3.07 × 0.7 = 2.149	
④廊下: 6.09 × 1.65 = 10.0485	
⑤住戸玄関前: 5.98 × 0.9 = 5.382	
⑥階段: 1.56 × 3.735 = 5.8266	
合計: 87.7931 = 87.80㎡ < 100㎡・・・OK	

◇◇ : T.P=0.00からの高さを示す (m)  
1階平面図 S=1/100  
※駐輪場にバイクを置くことは不可とする。

凡例			
防	防火設備 (法2-9の2-d)	▽	人通り 600φ
特	特定防火設備 (告示1369) 常閉	▽	床下ピット範囲を示す
特	防火設備 (令112-14-2 CAS-0344)	---	令120条による歩行距離
+	加圧式消火器 (ABC10型) サット共 (10号愛知県所有物品) 文字記入	□	24時間換気扇
●R	ルーフトレイン	←	排気口位置
K	掲示板 (1階のみ)	↺	居室 給気口位置 (室内固定換気レジスター100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製)
⊠	床下点検口 (共用廊下)	↺	食事室は差圧ダンパー150φ
—	面積区画、令114条区画	→	詳細については、各住戸平面詳細図、換気設備平面詳細図に示す。
—	壁穴区画	→	換気経路 (開戸アンダーカット・引戸・折戸・フスマ等)
		---	手摺

- 住戸内部の居室出入口有効巾は300mm以上とする。
- 住戸内部の床は、2n+125 (量は128) とし段差無しとする。
- 住戸内玄関部分段差は20mmとする。
- 住戸玄関ドアは片開きSD (特定防火設備・常閉・スリット無し) とする。サツ : W=850 H=1,900
- 共用廊下の床下点検口は段差無しとする。
- 昇降音性能 (告示1827-I-1) RC=180
- 非常用進入口: 昭和46年12月3日住建発第85号による。 (▼: 左記による進入可能な部分を示す)
- PS、EPSはRCスラブにて区画。
- 仕様は耐火1とする。
- EVの量は1階のみ避難性能有。2階~7階は防火設備

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		平面図 (1階)	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 9
検 図	設 計	愛知県建設部建築局公営住宅課		
	H27年 月			



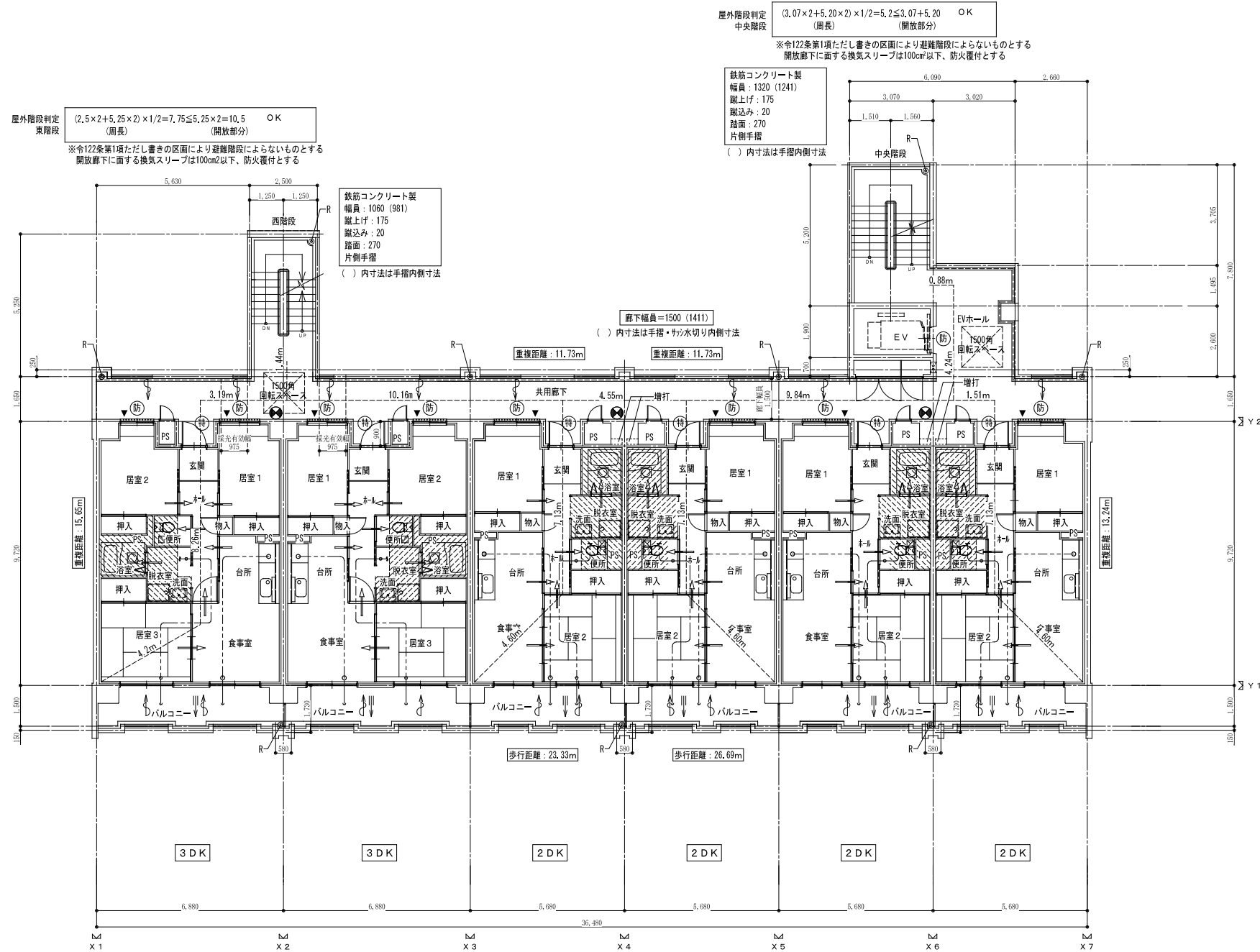
2階平面図 S=1/100

凡例

防	防火設備 (法2-9の2-d)	▽	人通り 600φ	・住戸内部の居室出入口有効巾は300mm以上とする。
特	特定防火設備 (告示1369) 常閉	▽	床下ビット範囲を示す	・住戸内部の床は、2n+125(量は128)とし段差無しとする。
特	防火設備 (令112-14-2 CAS-0344)	---	令120条による歩行距離	・住戸内玄関部分段差は20mmとする。
●	加圧式消火器(ABC10型) 1台共(10号愛知県所有物品) 文字記入	□	24時間換気扇	・住戸玄関ドアは片開きSD(特定防火設備・常閉・スリット無し)とする。H/A: W=850 H=1,900
●R	ルーフトレイン	←	排気口位置	・共用廊下の床下点検口は段差無しとする。
K	掲示板 (1階のみ)	↺	居室 給気口位置 (室内固定換気レジスター100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製)	・昇降道音性能(告示1827-I-1) RC=180
□	床下点検口(共用廊下)	↺	食事室は差圧ダンパー150φ	・非常用出入口: 昭和46年12月3日住建発第85号による。(▼: 左記による進入可能な部分を示す)
---	面積区画、令114条区画	→	換気経路(開戸アンダーカット・引戸・折戸・フスマ等)	・PS、EPSはRCスラブにて区画。
---	壁穴区画	---	手摺	仕様は耐火リストによる。
				・EVの覆は1階のみ遮煙性能有。2階~7階は防火設備

消防: 乗り越え防止用面格子開放率 80%とする

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		平面図(2階)	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 1 O
検 図	設 計	愛知県建設部建築局公営住宅課		
	H27年 月			

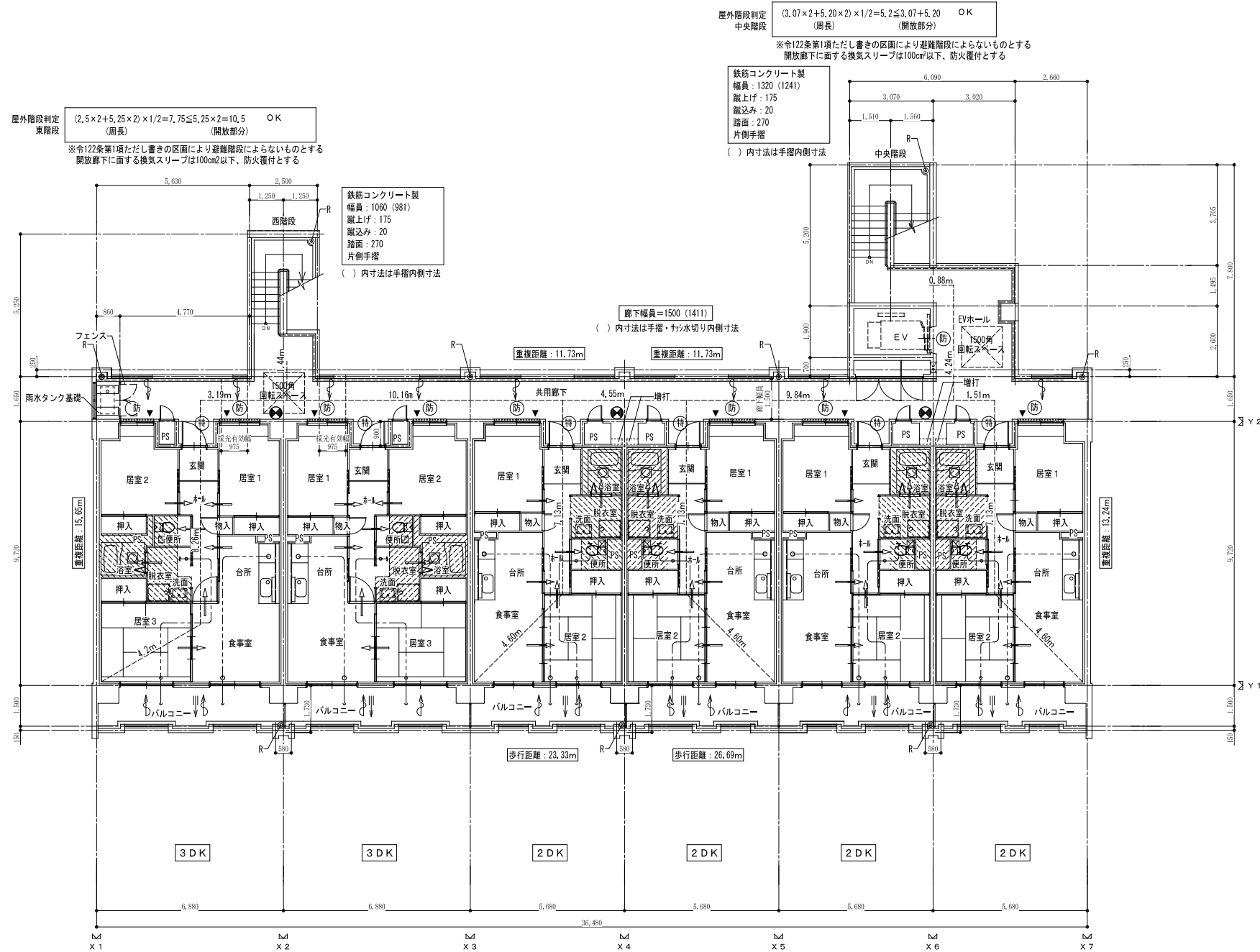


3 ~ 6 階平面図 S=1/100

凡例

防	防火設備 (法2-9の2-d)	▽	人通り 600φ	・住戸内部の居室出入口有効巾は300mm以上とする。
特	特定防火設備 (告1369) 常閉	▽	床下ビット範囲を示す	・住戸内部の床は、2n+125(量は128)とし段差無しとする。
特	防火設備 (令112-14-2 CAS-0344)	----	令120条による歩行距離	・住戸内玄関幅部分段差は20mmとする。
●	加圧式消火器(ABC10型) 3台共(10号愛知県所有物品)文字記入	□	24時間換気扇	・住戸玄関ドアは片開きSD(特定防火設備・常閉・スリット無し)とする。H/A: W=850 H=1,900
●R	ルーフトレイン	≡	排気口位置	・共用廊下の床下点検口は段差無しとする。
K	掲示板 (1階のみ)	≡	居室 給気口位置 (室内固定換気レジスター100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製)	・昇降道音性能(告1827-I-1) RC=180
⊠	床下点検口(共用廊下)	≡	食事室は差圧ダンパー150φ	・非常用出入口: 昭和46年12月3日住建発第85号による。(▼: 左記による進入可能な部分を示す)
—	面積区画、令114条区画	→	詳細については、各住戸平面詳細図、換気設備平面詳細図に示す。	・PS、EPSはRCスラブにて区画。
—	壁穴区画	→	換気経路(開戸アンダーカット・引戸・折戸・フスマ等)	仕様は耐火リフトによる。
—		----	手摺	・EVの量は1階のみ避難性能有。2階~7階は防火設備

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		平面図(3~6階)	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 1 1
検 図	製 図	設計 H27年 月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

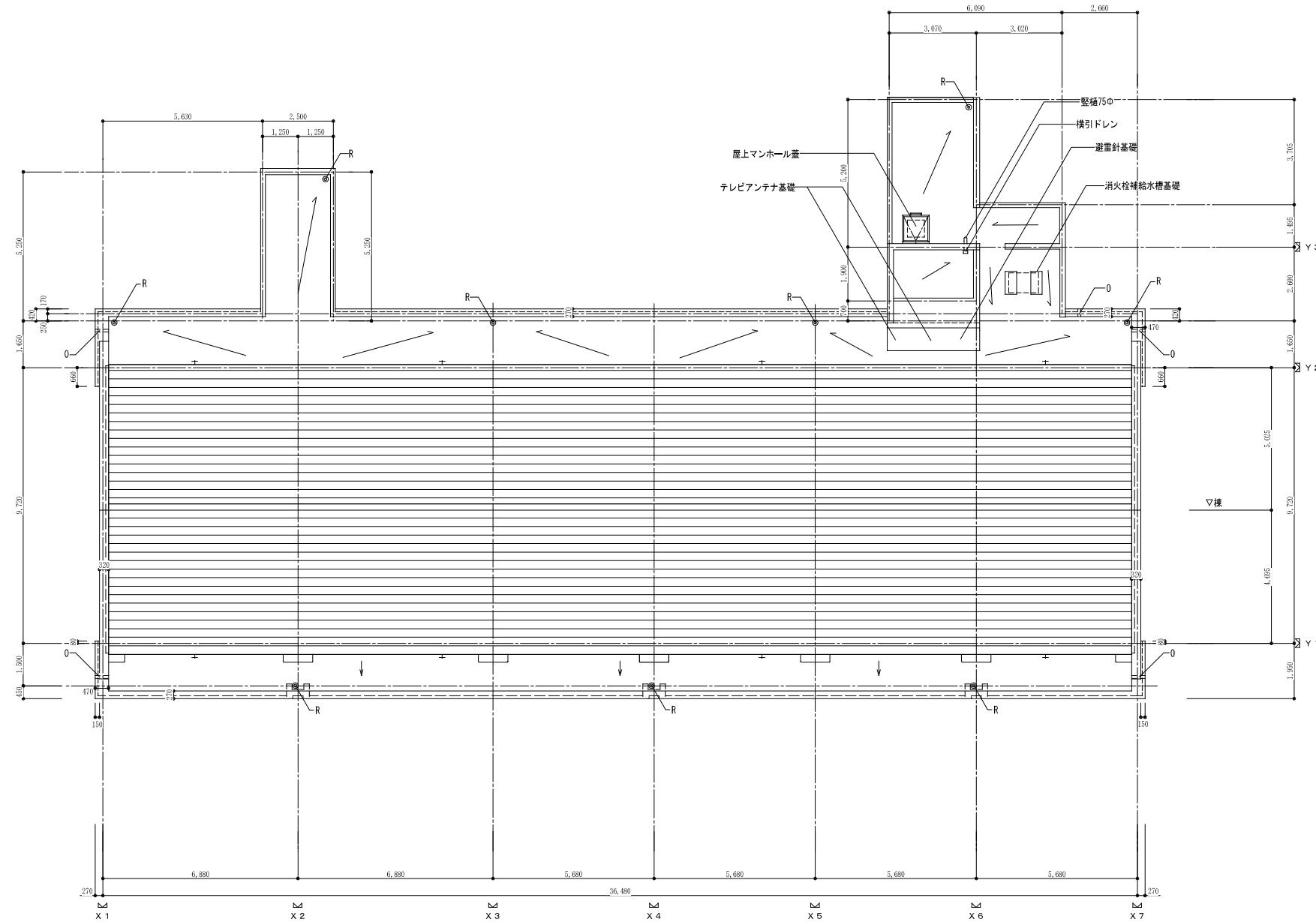


7階平面図 S=1/100

凡例			
防	防火設備 (法2-9の2-d)	▽	人通り 600φ
特	特定防火設備 (告1369) 常閉	▽	床下ビット範囲を示す
特	防火設備 (令112-14-2 CAS-0344)	---	令120条による歩行距離
●	加圧式消火器(ABC10型) 3台共(10号愛知県所有物品) 文字記入	□	24時間換気扇
●R	ルーフトレイン	≡	排気口位置
K	掲示板 (1階のみ)	≡	居室 給気口位置 (室内固定換気レジスター100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製)
☒	床下点検口(共用廊下)	≡	食事室は差圧ダンパー150φ
—	面積区画、令114条区画	→	詳細については、各住戸平面詳細図、換気設備平面詳細図に示す。
—	壁穴区画	→	換気経路(開戸アンダーカット・引戸・折戸・フスマ等)
		---	手摺

- ・住戸内部の居室出入口有効巾は300mm以上とする。
- ・住戸内部の床は、2n+125(量は128)とし段差無しとする。
- ・住戸内玄関部分段差は20mmとする。
- ・住戸玄関ドアは片開きSD(特定防火設備・常閉・3ヶ所)無しとする。H/A: W=850 H=1,900
- ・共用廊下の床下点検口は段差無しとする。
- ・男壁遮音性能(告1827-1-1) RC=180
- ・非常用出入口: 昭和46年12月3日住居法第85号による。(▼: 左記による進入可能な部分を示す)
- ・PS、EPSはRCスラブにて区画。
- 仕様は耐火リフトによる。
- ・EVの覆は1階のみ遮煙性能有。2階~7階は防火設備

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		平面図(7階)	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 12
検 図	製 図	設計 H27年 月	愛知県建設部建築局公営住宅課	

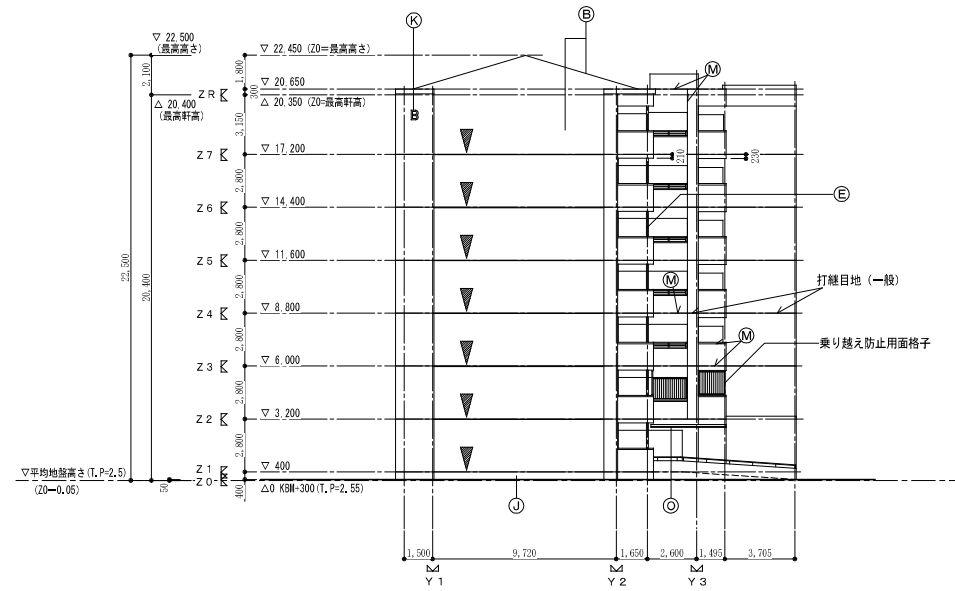


屋根伏図 S=1/100

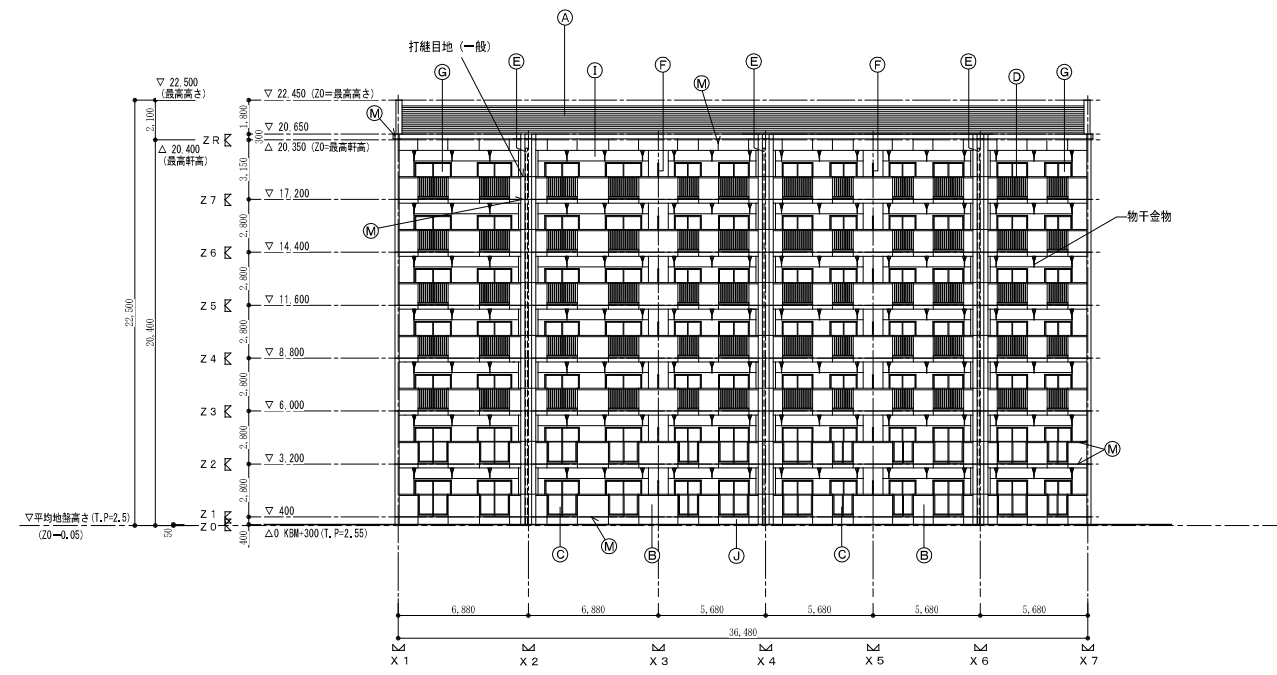
凡例

防	防火設備 (法2-9の2-2)	▽	人通り 600φ	・ 住戸内部の居室出入口有効巾は300mm以上とする。
特	特定防火設備 (各1369) 常閉	⬇	床下ビット範囲を示す	・ 住戸内部の床は、Zn+125(量は128)とし段差無しとする。
防	防火設備 (令112-14-2 CAS-034)	----	令120条による歩行距離	・ 住戸内玄関部分段差は20mmとする。
+	加圧式消火器(ABC10型) 分計共(10号愛知県所有物品)文字記入 20m歩行距離	☑	24時間換気扇 排気口位置	・ 住戸玄関ドアは片開きSD(特定防火設備・常閉・折戸=無し)とする。H×W: H=850 W=1,900 ・ 共用廊下の床下点検口は段差無しとする。
●R	ルーフトレイン	↻	居室 給気口位置 (室内固定換気レジスター100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製)	・ 界壁遮音性能(各1827-I-1) RC=180
K	掲示板 (1階のみ)	⊕	食堂室は差圧ダンパー150φ	・ 非常用進入口: 昭和46年12月3日住建発第35号による。(▽: 左記による進入可能な部分を示す)
⊕	床下点検口(共用廊下)	⬆	詳細については、各住戸平面詳細図、換気設備平面詳細図に示す。	・ PS、EPSはRCスラブにて区画。
—	面積区画、令114条区画	↔	換気経路(開戸アンダーカット・引戸・折戸・フスマ等)	仕様は耐火リストによる。
—	壁穴区画	----	手摺	・ EVの扉は1階のみ遮断性能有。2階~7階は防火設備

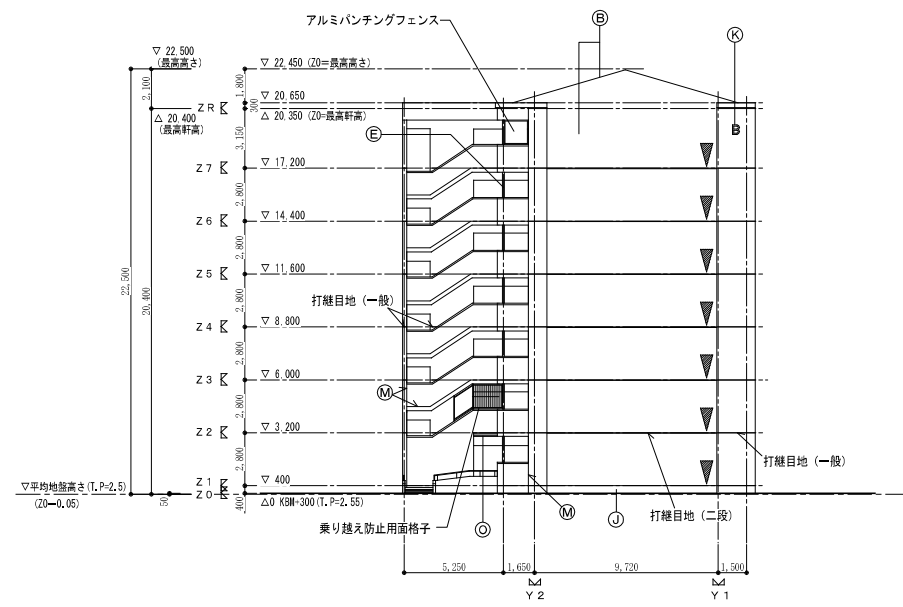
株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事(第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		屋根伏図	縮尺 A1 1/100 A3 1/200	No. 13
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	



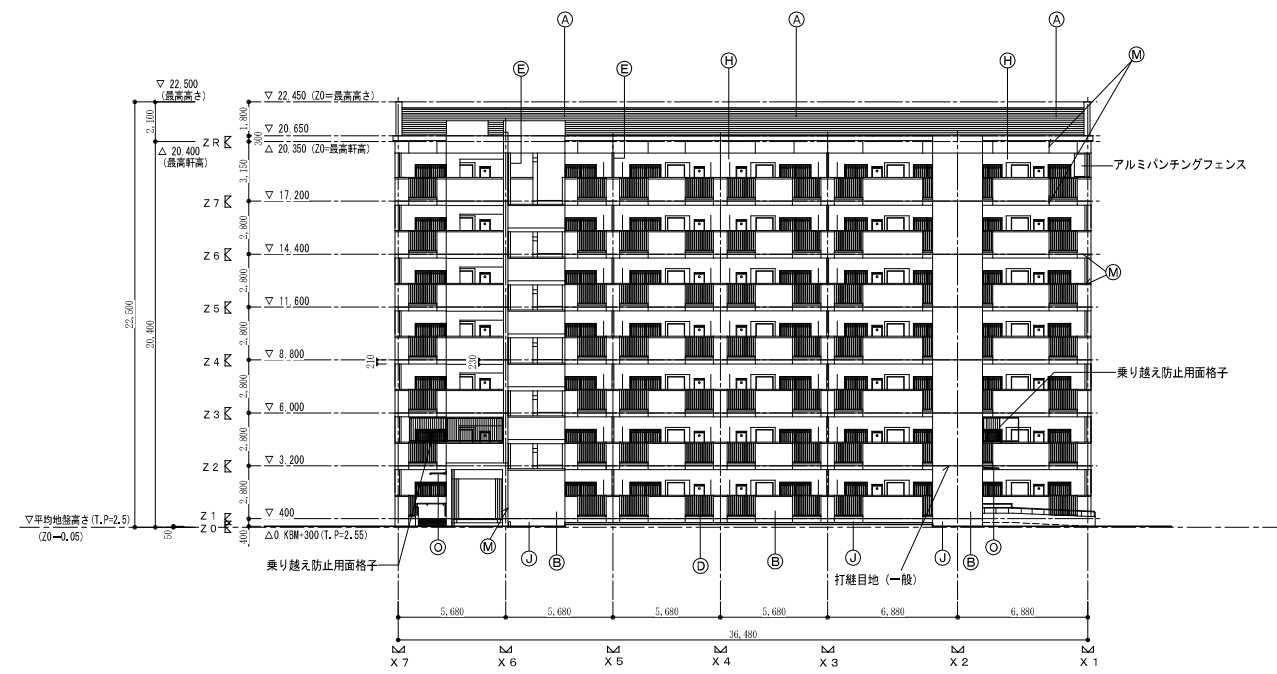
東側立面図 S=1/200



南側立面図 S=1/200



西側立面図 S=1/200

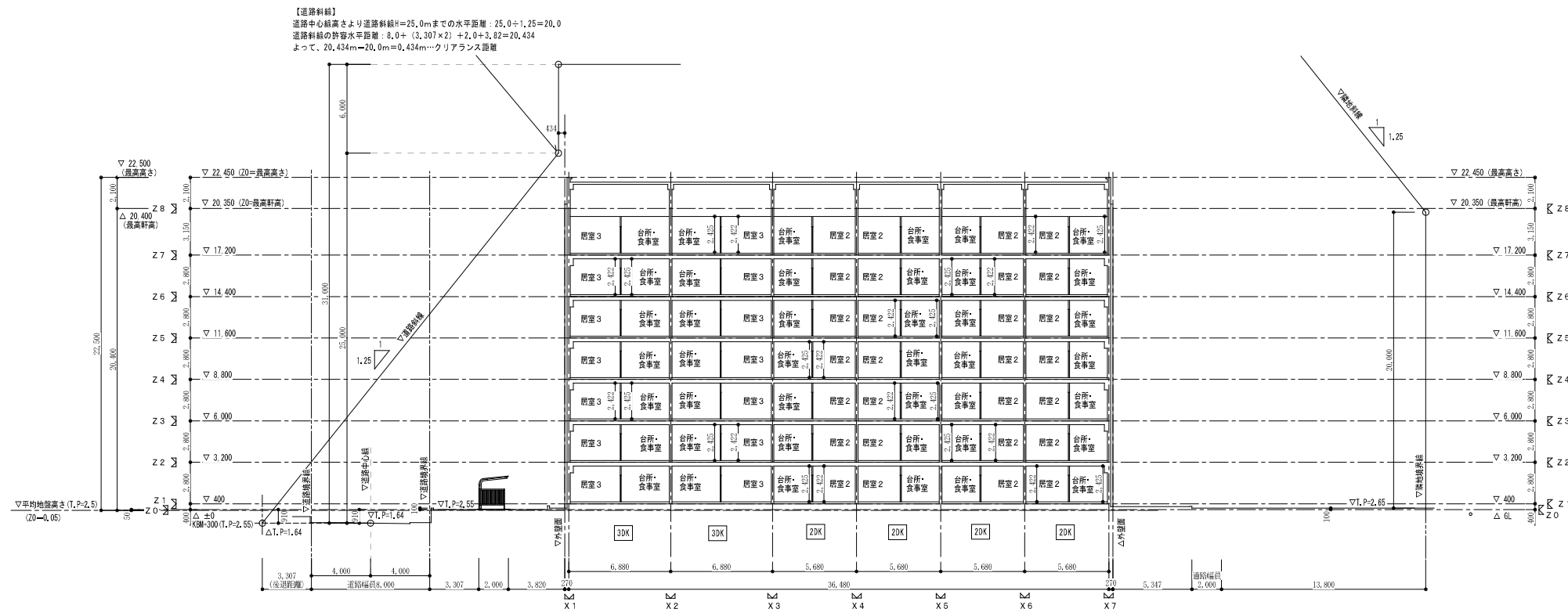


北側立面図 S=1/200

凡例	
(A)	アスファルトシングル葺
(B)	合板型枠コンクリート打放し 複層塗材E
(C)	アルミ製手摺 (アルミバンチングプレート)
(D)	アルミ製手摺 (堅格子)
(E)	硬質塩化ビニル管 (VP管) カラー
(F)	バルコニー隔壁 (アルミ製)
(G)	アルミ製窓
(H)	合板型枠コンクリート打放し 複層仕上塗材S1
(I)	合板型枠コンクリート打放し 外装薄塗材E
(J)	合板型枠コンクリート打放し 目地切り
(K)	棟番号札
(L)	合板型枠コンクリート打放し
(M)	化粧目地
(N)	合板型枠コンクリート打放し 複層塗材E 化粧目地切り仕上げ
(O)	アルミ製庇
(P)	打継目地 (水平打継シーリング)

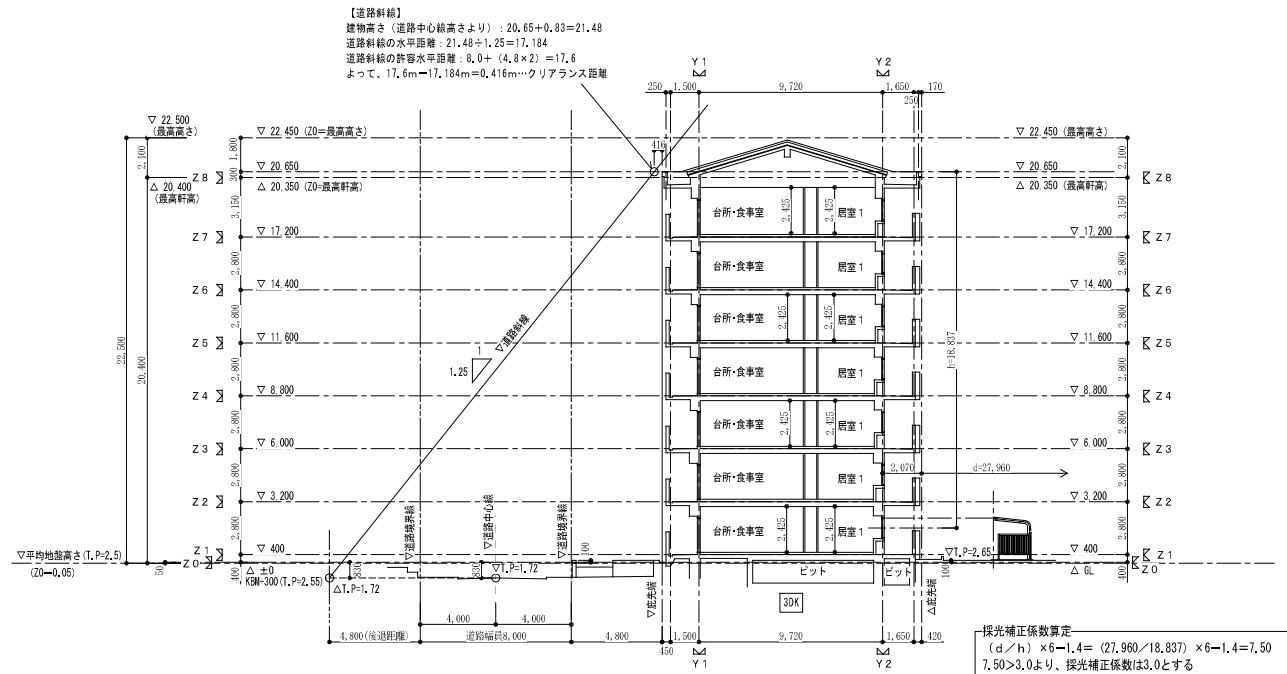
▽印の数字はSGLからの高さを示す  
Z0=TP2,55=KBM+0,30m

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事 (第4工区)		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		立面図	縮尺 A1 1/200 A3 1/400	No. 14
棟 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	



断面図 S=1/200

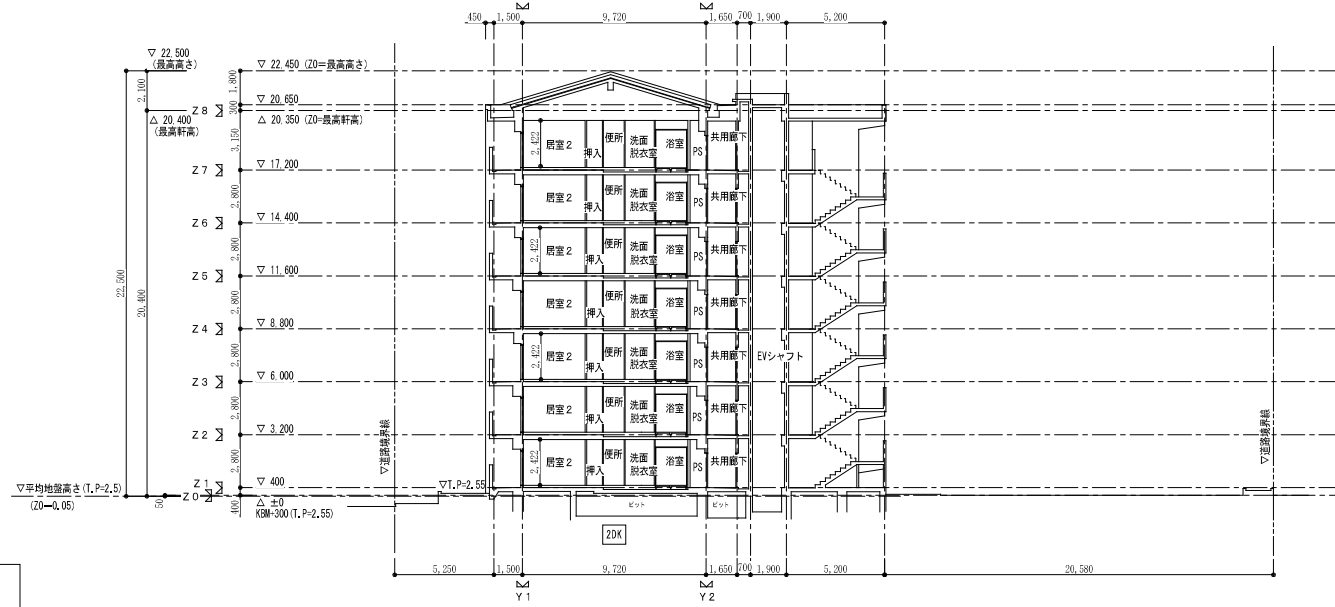
※道路斜線の後退緩和距離内に130条の12に該当する等の施設はありません。



断面図 S=1/200

※道路斜線の後退緩和距離内に130条の12に該当する等の施設はありません。

採光補正係数算定  
 $(d/h) \times 0.14 = (27.960/18.837) \times 0.14 = 7.50$   
 $7.50 > 3.0$ より、採光補正係数は3.0とする



断面図 S=A1:1/200

株式会社ヤスウラ設計		鳴海住宅建築工事（第4工区）		図面番号 A
一級建築士登録番号 第191563号 水野 豊秋		断面図	縮尺 A1 1/200 A3 1/400	No. 15
検 図	製 図	設計 H28年3月	愛知県建設部建築局公営住宅課	